



PORTATONE

PSR-E263

準
備

本
編

資
料

ご使用前に必ず4ページの「安全上のご注意」をお読みください。

取扱説明書

JA

このたびは、ヤマハ製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
この楽器に搭載された機能を十分に活かし、演奏をお楽しみいただくため、本書をよくお読みになってからご使用ください。
また、お読みになったあとも、いつでもご覧になれるところに大切に保管していただきますようお願いいたします。

取扱説明書について

この楽器には、以下の説明書が用意されています。

■冊子マニュアル



取扱説明書(本書)

- **準備**：最初にお読みください。
- **本編**：この楽器の機能や使い方を説明しています。
- **資料**：仕様や楽器リストなどの資料を掲載しています。

付属品(お確かめください)

- 取扱説明書(本書)
- ソングブック
- 電源アダプター
- 譜面立て
- 保証書
- 製品ユーザー登録のご案内
 - * ユーザー登録の際に必要なプロダクトIDが記載されています。

もくじ

取扱説明書について.....	2	ソングを選んでレッスンしてみよう	27
付属品(お確かめください).....	2	レッスン紹介.....	27
		レッスンをやってみよう.....	27
準備		外部機器の音をこの楽器で鳴らそう	28
各部の名称	10	手弾きのフレーズを録音しよう(フレーズ録音)	29
ご使用前の準備	12	マスターEQを設定して最適な音にする	30
電源の準備.....	12	機能設定	31
電源を入れる/切る.....	13	バックアップと初期化	33
オートパワーオフ機能.....	13	バックアップデータ.....	33
音量(マスターボリューム)を調節する.....	13	初期化.....	33
別売のヘッドフォン/外部スピーカーを使う.....	14	資料	
ペダルを使う(サステイン).....	14	困ったときは.....	34
譜面立てを使う.....	14	楽器リスト.....	35
画面表示と基本操作	15	ドラムキットリスト.....	38
画面表示.....	15	ソングリスト.....	41
基本操作.....	15	スタイルリスト.....	43
		エフェクトタイプリスト.....	44
		仕様.....	45
		索引.....	46
本編			
いろいろな楽器音(ボイス)で弾いてみよう	16		
楽器音(ボイス)を選ぶ.....	16		
おもしろい音を鳴らす(効果音).....	16		
グランドピアノの音で弾く.....	16		
メトロノームを使う.....	17		
より広がりのある音で演奏する(ウルトラワイドステレオ).....	17		
エフェクトをかける.....	17		
スタイル(自動伴奏)を鳴らしてみよう	18		
スタイルに変化を付ける(セクション).....	19		
再生テンポを変える.....	19		
スタイル再生用のコードの押さえ方.....	20		
コードをコード辞書で調べる.....	21		
二人で一緒に弾く(デュオ)	22		
ソングを鳴らしてみよう	23		
デモソングを聞く.....	23		
ソングを選んで聞く.....	23		
BGMとして連続再生する.....	23		
ソングを早送り、早戻し、一時停止する.....	24		
内蔵ソングのメロディー音色を変更する.....	24		
ソングの一部をくり返して聞く(A-Bリピート).....	24		
各パートをオン/オフする.....	25		
コードの響きを体感しよう(コードスタディ)	26		
コードをひとつずつ体感しよう.....	26		
コード進行を体感しよう.....	26		

準備

準備

本

編

資

料

安全上のご注意




ご使用の前に、必ずこの「安全上のご注意」をよくお読みください。

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくご使用いただき、お客様やほかの方々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。必ずお守りください。

お子様がご使用になる場合は、保護者の方が以下の内容をお子様にご徹底くださいますようお願いいたします。お読みになったあとは、使用される方がいつでも見られる所に必ず保管してください。


■ 記号表示について


この製品や取扱説明書に表示されている記号には、次のような意味があります。

	「ご注意ください」という注意喚起を示します。
	～しないでくださいという「禁止」を示します。
	「必ず実行」してくださいという強制を示します。

■ 「警告」と「注意」について

以下、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、「警告」と「注意」に区分して掲載しています。

 **警告** この表示の欄は、「死亡する可能性または重傷を負う可能性が想定される」内容です。

 **注意** この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容です。

電源アダプターについて

警告



禁止

ヤマハ製電子楽器以外に使用しない。
電源アダプターは、ヤマハ製電子楽器専用です。他の用途には、ご使用にならないでください。故障、発熱、火災などの原因になります。



禁止

電源アダプターは、室内専用のため屋外および水滴のかかる環境では、使用しない。また、水の入った物、花瓶などを機器の上に置かない。

内部に水などの液体が入ると、感電や火災、または故障の原因になります。

注意



必ず実行

製品は電源コンセントの近くに設置する。

電源プラグに容易に手が届く位置に設置し、異常を感じた場合にはすぐに製品の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。また、電源スイッチを切った状態でも微電流が流れています。この製品を長時間使用しないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

警告

電源 / 電源アダプター



禁止

電源コードをストーブなどの熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、傷つけたりしない。また、電源コードに重いものをのせない。

電源コードが破損し、感電や火災の原因になります。



必ず実行

電源は必ず交流100Vを使用する。エアコンの電源など交流200Vのものがあります。誤って接続すると、感電や火災のおそれがあります。



必ず実行

電源アダプターは、必ず指定のもの(45ページ)を使用する。

異なった電源アダプターを使用すると、故障、発熱、火災などの原因になります。



必ず実行

電源プラグにほこりが付着している場合は、ほこりをきれいに拭き取る。

感電やショートのおそれがあります。

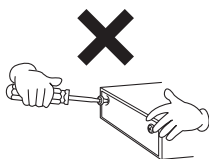
分解禁止



禁止

この製品の内部を開けたり、内部の部品を分解したり改造したりしない。

感電や火災、けが、または故障の原因になります。



水に注意



禁止

本体の上に花瓶や薬品など液体の入ったものを置かない。また、浴室や雨天時の屋外など湿気の多いところで使用しない。

内部に水などの液体が入ると、感電や火災、または故障の原因になります。入った場合は、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いた上で、お買い上げの販売店または巻末のヤマハ修理ご相談センターに点検をご依頼ください。



禁止

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない。

感電のおそれがあります。

火に注意



禁止

本体の上にもろそくなど火気のあるものを置かない。

もろそくなどが倒れたりして、火災の原因になります。

電池



禁止

電池を分解しない。

電池の中のものに触れたり目に入ったりすると、化学やけどや失明のおそれがあります。



禁止

電池を火の中に入れてない。

破裂するおそれがあります。



禁止

使い切りタイプの電池は、充電しない。

充電すると液漏れや破裂の原因になります。



禁止

電池を金属製のネックレスやヘアピン、コイン、鍵などと一緒に持ち運んだり、保管しない。

電池がショートし、発熱、破裂、火災のおそれがあります。



禁止

指定(45ページ)以外の電池を使用しない。

火災、発熱、液漏れの原因になります。



必ず実行

複数の電池を使う場合、同じメーカーの同じ種類、同じ品番の新しい電池を使用する。

種類やメーカー、品番の異なる電池と一緒に使用したり、新しい電池と古い電池を一緒に使うと、火災、発熱、液漏れの原因になります。



必ず実行

電池はすべて+/-の極性表示どおりに正しく入れる。

正しく入れていない場合、発熱、火災、液漏れのおそれがあります。



必ず実行

長時間使用しない場合や電池を使い切った場合は、電池を本体から抜いておく。

電池が消耗し、電池から液漏れが発生し、本体を損傷するおそれがあります。



必ず実行

充電式ニッケル水素電池を使用する場合は、電池の取扱説明書の指示に従う。

電池に付属の取扱説明書をよく読んで、正しくご使用ください。また、充電機の充電は、必ず専用の充電器をご使用ください。専用器以外を使用すると、電池が発熱、液漏れ、破裂するおそれがあります。



禁止

電池は子供の手の届くところに置かない。

お子様が誤って飲み込むおそれがあります。また、電池の液漏れなどにより炎症を起こすおそれがあります。



禁止

電池が液漏れした場合は、漏れた液に触れない。

失明や化学やけどなどのおそれがあります。万一液が目や口に入ったり皮膚についたりした場合は、すぐに水で洗い流し、医師にご相談ください。

異常に気づいたら



必ず実行

下記のような異常が発生した場合、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜く。(電池を使用している場合は、電池を本体から抜く。)

- ・電源コード/プラグがいたんだ場合
- ・製品から異常なおいや煙が出た場合
- ・製品の内部に異物が入った場合
- ・使用中に音が出なくなった場合

そのまま使用を続けると、感電や火災、または故障のおそれがあります。至急、お買い上げの販売店または巻末のヤマハ修理ご相談センターに点検をご依頼ください。

⚠ 注意

電源 / 電源アダプター



禁止

たこ足配線をしない。

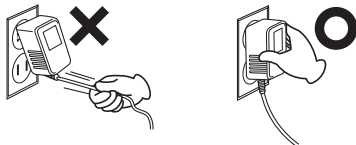
音質が劣化したり、コンセント部が異常発熱して火災の原因になることがあります。



必ず実行

電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに、必ず電源プラグを持って引き抜く。

電源コードが破損して、感電や火災の原因になることがあります。



必ず実行

長期間使用しないときや落雷のおそれがあるときは、必ずコンセントから電源プラグを抜く。

感電や火災、故障の原因になることがあります。

設置



禁止

不安定な場所に置かない。

本体が転倒して故障したり、お客様やほかの方々がかげがをしったりする原因になります。



必ず実行

本体を移動するときは、必ず電源コードなどの接続ケーブルをすべて外した上で行なう。

コードをいためたり、お客様やほかの方々か転倒したりするおそれがあります。



必ず実行

この製品を電源コンセントの近くに設置する。

電源プラグに容易に手が届く位置に設置し、異常を感じた場合にはすぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。また、電源スイッチを切った状態でも微電流が流れています。この製品を長時間使用しないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。



必ず実行

指定のスタンドを使用する。また、付属のネジがある場合は必ずそれを使用する。

本体が転倒し破損したり、内部の部品を傷つけたりする原因になります。

接続



必ず実行

すべての機器の電源を切った上で、ほかの機器と接続する。また、電源を入れたり切ったりする前に、機器のボリュームを最小にする。

感電、聴力障害または機器の損傷の原因になります。



必ず実行

演奏を始める前に機器のボリュームを最小にし、演奏しながら徐々にボリュームを上げて、適切な音量にする。

聴力障害または機器の損傷の原因になります。

取り扱い



禁止

本体のすき間に手や指を入れない。
お客様がけがをするおそれがあります。



禁止

パネル、鍵盤のすき間から金属や紙片などの異物を入れない。
感電、ショート、火災、故障や動作不良の原因になることがあります。



禁止

本体の上にとったり重いものをのせたりしない。また、ボタンやスイッチ、入出力端子などに無理な力を加えない。
本体が破損したり、お客様やほかの方々
がけがをしたりする原因になります。



禁止

大きな音量で長時間ヘッドフォンを使用しない。
聴覚障害の原因になります。



- データが破損したり失われたりした場合の補償はいたしかねますので、ご了承ください。
- 不適切な使用や改造により故障した場合の保証はいたしかねます。

使用後は、必ず電源を切りましょう。

[⏻](スタンバイ/オン)スイッチを切った状態(画面表示が消えている)でも微電流が流れています。[⏻](スタンバイ/オン)スイッチが切れているときの消費電力は、最小限の値で設計されています。この製品を長時間使用しないときは必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

使用済みの電池は、各自治体で決められたルールに従って廃棄しましょう。

機種名(品番)、製造番号(シリアルナンバー)、電源条件などの情報は、製品の底面にある銘板または銘板付近に表示されています。製品を紛失した場合などでもご自身のものを特定していただけるよう、機種名と製造番号については以下の欄にご記入のうえ、大切に保管していただくことをお勧めします。

機種名

製造番号

(bottom_ja_02)

注記(ご使用上の注意)

製品の故障、損傷や誤動作、データの損失を防ぐため、以下の内容をお守りください。

■ 製品の取り扱いに関する注意

- テレビやラジオ、ステレオ、携帯電話など他の電気製品の近くで使用しないでください。楽器本体またはテレビやラジオなどに雑音が生じる原因になります。iPad、iPhone、iPod touchのアプリケーションと一緒に使用する場合は、通信によるノイズを避けるためiPad、iPhone、iPod touchの機内モードをオンにしてお使いいただくことをおすすめします。
- 直射日光のあたる場所(日中の車内など)やストーブの近くなど極端に温度が高くなるところ、逆に温度が極端に低いところ、また、ほこりや振動の多いところで使用しないでください。本体のパネルが変形したり、内部の部品が故障したり、動作が不安定になったりする原因になります(5℃～40℃の範囲で動作することを確認しています)。
- 本体上にビニール製品やプラスチック製品、ゴム製品などを置かないでください。本体のパネルや鍵盤が変色/変質する原因になります。

■ 製品のお手入れに関する注意

- 手入れするときは、乾いた柔らかい布をご使用ください。ベンジンやシンナー、アルコール、洗剤、化学ぞうきんなどを使用すると、変色/変質する原因になりますので、使用しないでください。

■ データの保存に関する注意

この楽器の一部のデータ(33ページ)は自動的に保存され、電源を切っても消えません。ただし保存されたデータは故障や誤操作などのために失われることがあります。

この製品は、高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 に適合しています。

お知らせ

■ データの著作権に関するお願い

- ヤマハ(株)および第三者から販売もしくは提供されている音楽/サウンドデータは、私的使用のための複製など著作権法上問題にならない場合を除いて、権利者に無断で複製または転用することを禁じられています。ご使用時には、著作権の専門家にご相談されるなどのご配慮をお願いします。
- この製品に内蔵または同梱されたコンテンツは、ヤマハ(株)が著作権を有する、またはヤマハ(株)が第三者から使用許諾を受けている著作物です。製品に内蔵または同梱されたコンテンツそのものを取り出し、もしくは酷似した形態で記録/録音して配布することについては、著作権法等に基づき、許されていません。
 - ※ 上記コンテンツとは、コンピュータープログラム、伴奏スタイルデータ、MIDIデータ、WAVEデータ、音声記録データ、楽譜や楽譜データなどを含みます。
 - ※ 上記コンテンツを使用して音楽制作や演奏を行ない、それらを録音や配布することについては、ヤマハ(株)の許諾は必要ありません。

■ 製品に搭載されている機能/データに関するお知らせ

- 内蔵曲は、曲の長さやイメージが原曲と異なる場合があります。

■ 製品の外観について

- 製品に線やキズのように見える場合があります。これはケースを成型する際に現れる線(ウエルドライン)であり、ヒビやキズではありません。製品の使用上まったく問題ありません。

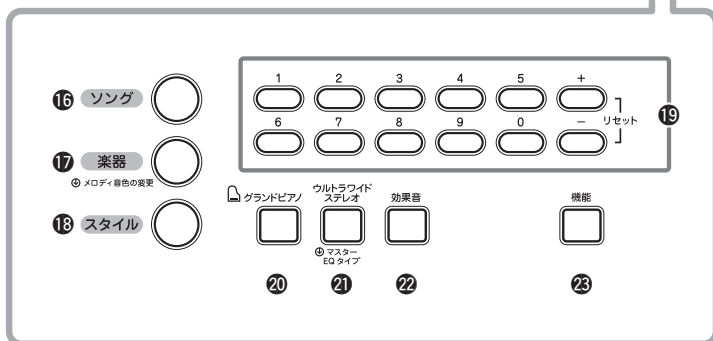
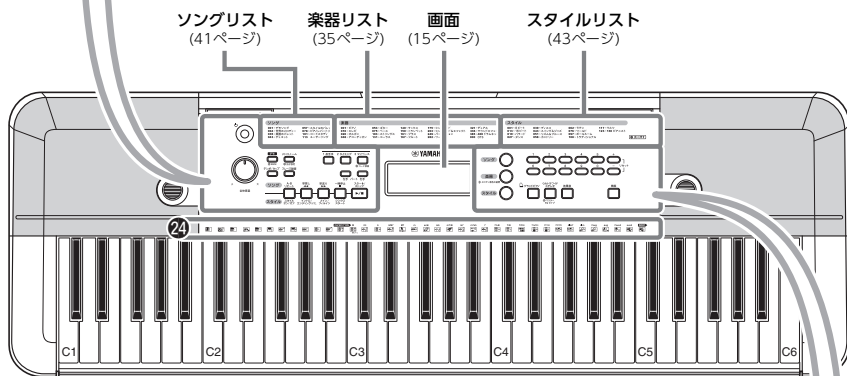
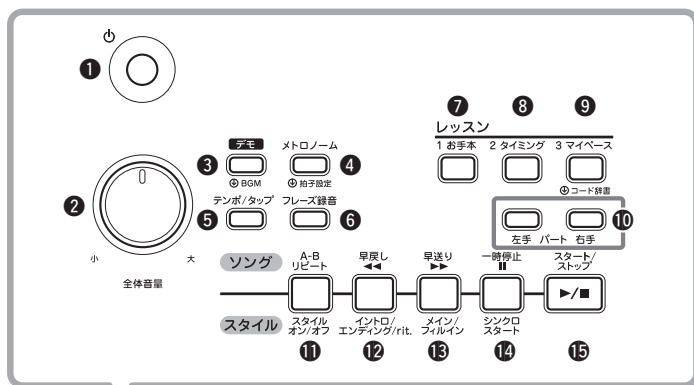
■ 取扱説明書の記載内容に関するお知らせ

- この取扱説明書に掲載されているイラストや画面は、すべて操作説明のためのものです。したがって、実際の仕様と異なる場合があります。
- iPhone、iPad、iPod touchは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。
- その他、本書に記載されている会社名および商品名等は、各社の登録商標または商標です。

各部の名称

■フロントパネル

準備



① [⏻] (スタンバイ/オン) スイッチ	13ページ
② [全体音量] ダイアル	13ページ
③ [デモ] ボタン	23ページ
④ [メトロノーム] ボタン	17ページ
⑤ [テンポ/タップ] ボタン	19ページ
⑥ [フレーズ録音] ボタン	29ページ
⑦ [1 お手本] ボタン	27ページ
⑧ [2 タイミング] ボタン	27ページ
⑨ [3 マイペース] ボタン	27ページ
⑩ パート	
[左手] ボタン	27ページ
[右手] ボタン	27ページ

ソングのとき

⑪ [A-B リピート] ボタン	24ページ
⑫ [早戻し] ボタン	24ページ
⑬ [早送り] ボタン	24ページ
⑭ [一時停止] ボタン	24ページ

スタイルのとき

① [スタイル オン/オフ] ボタン	18ページ
② [イントロ/エンディング/rit.] ボタン	19ページ
③ [メイン/フィルイン] ボタン	19ページ
④ [シンクロスタート] ボタン	18ページ


⑮ [スタート/ストップ] ボタン	23ページ
⑯ [ソング] ボタン	23ページ
⑰ [楽器] ボタン	16ページ
⑱ [スタイル] ボタン	18ページ
⑲ 数字ボタン [0] ~ [9]、[+]、[-]	15ページ
⑳ [グラウンドピアノ] ボタン	16ページ
㉑ [ウルトラワイドステレオ] ボタン	17ページ
㉒ [効果音] ボタン	16ページ
㉓ [機能] ボタン	31ページ
㉔ ドラムキット用イラスト群	16ページ

スタンダードキット1を選んだときに、各鍵盤に割り当てられる打楽器のイラストです。

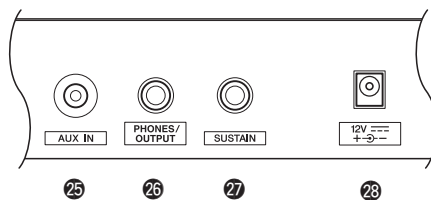
鍵盤

この楽器では、鍵盤を弾く強さに関係なく一定の音量が鳴ります。そのため、演奏が内蔵ソングのように鳴らないことがあります。

ボタンを「長く押す」マークについて

 このマークの付いたボタンを1秒以上押し続けると、そこに書かれた別機能に移ります。

■リアパネル



②⑤ [AUX IN] 端子	28ページ
②⑥ [PHONES/OUTPUT] 端子	14ページ
②⑦ [SUSTAIN] 端子	14ページ
②⑧ DC IN 端子	12ページ

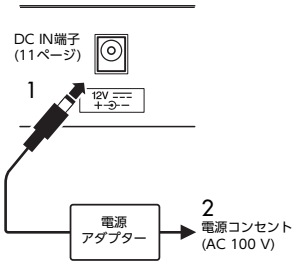
ご使用前の準備

電源の準備

この楽器の電源には、電源アダプターか電池を使用できますが、環境に配慮して、電源アダプターのご使用をおすすめします。

電源アダプターを使うときは

図の順序で電源アダプターを接続します。



警告

- 電源アダプターは、必ず指定のもの(45ページ)をご使用ください。異なった電源アダプターを使用すると、故障、発熱、火災などの原因になります。このような場合は、保証期間内でも保証いたしかねることがございますので、十分にご注意ください。

注意

- 本体はコンセントの近くに設置し、異常を感じた場合にはすぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。

NOTE

- 電源アダプターを外すときは、電源を切ってから、逆の手順で行ってください。

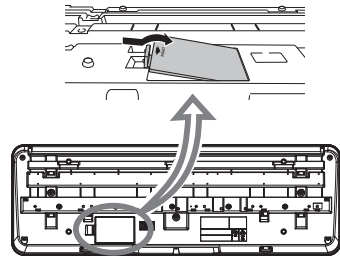
電池を使うときは

この楽器では、単3形のアルカリ乾電池、マンガン乾電池、および充電式ニッケル水素電池(充電電池)を使用できますが、使い方により大きな電力を消費する場合がありますので、アルカリ乾電池または充電電池のご使用をおすすめします。

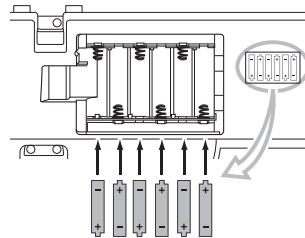
警告

- 長時間使用しない場合や電池を使い切った場合は、電池を本体から抜いておく。

- 電源が切れていることを確認してください。
- 本体を柔らかい布などの上で裏返し、電池カバーを外します。



- 電池6本を入れます。イラストにに合わせて、向きを間違えないように入れてください。



- 電池カバーを閉めます。

注記

- 電池がセットされ電源が入っているときに、電源アダプターのDCプラグを抜き差ししないでください。電源が一時的に切れて録音中のデータが失われますのでご注意ください。
- お使いの電池の種類に合わせて、本体の設定を切り替えてください。
- 電池は早めにお取りかえいただくことをおすすめします。電池が少なくなると、音量が小さくなったり、音質が劣化したり、また正常に動かなくなることがあります。このような場合は、すべての乾電池を交換するか、充電電池を充電してください。

NOTE

- 充電電池は、必ず専用の充電器で充電してください。この楽器では、充電できません。
- 電池が本体に入っている状態でも、アダプターを本体に差し込むと、アダプターから電源が供給されます。

■電池の種類を設定する

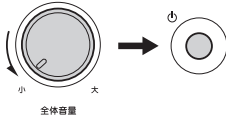
お使いの電池の種類に合わせて、本体の設定(乾電池または充電電池)を切り替えてください。初期設定は、乾電池です。設定は、電源を入れたあと、機能設定(32ページ 機能番号022)で切り替えます。電池の種類を変えるときは、必ず設定してください。

注記

- 電池の種類の設定を間違えると、電池の劣化を早め、使用可能時間が短くなります。正しい設定でお使いください。

電源を入れる/切る

- 1 [全体音量]ダイヤルを左に回し、音量を最小にします。



- 2 [⏻] (スタンバイ/オン) スイッチを押して電源を入れます。
電源が入ると、画面に表示が現れます。音量は鍵盤を弾いて確かめながら、徐々に上げてください。
- 3 電源を切るには、もう一度 [⏻] (スタンバイ/オン) スイッチを押します (1秒)。

⚠ 注意

- 電源を切った状態でも微電流が流れています。この楽器を長時間使用しないときや落雷のおそれがあるときは、必ずコンセントから電源プラグを抜いてください。

注記

- 電源を入れるときは、[⏻] (スタンバイ/オン) スイッチ以外は操作(ペダルを踏むなど)しないでください。楽器が誤動作する原因になります。

オートパワーオフ機能

この楽器は、電源の切り忘れによる無駄な電力消費を防ぐため、オートパワーオフ機能を搭載しています。これは、本体が一定時間操作されないと自動的に電源が切れる機能です。電源が切れるまでの時間は、初期設定では30分ですが、変更することもできます。

■オートパワーオフするまでの時間を変更するには

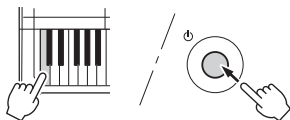
[機能] ボタンを何度か押して、「AutoOff」(32ページ 機能番号021)を呼び出します。呼び出したら[+]、[-] ボタンを押して、電源が切れるまでの時間を変更します。

設定値 : OFF, 5/10/15/30/60/120(分)

初期設定 : 30(分)

■オートパワーオフ機能を解除するには

電源を入れるとき、左端の鍵盤を押しながら電源を入れます。オートパワーオフ機能が解除され(画面に「oFF AutoOff」が表示されます)、自動的に電源が切れなくなります。機能設定(32ページ 機能番号021)でオートパワーオフをOFFに設定することも解除できます。



注記

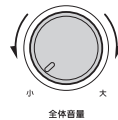
- 本体の状態によっては、一定時間操作せずにオートパワーオフの設定時間が経過しても電源が切れない場合があります。使用後は、手で本体の電源を切ってください。
- アンプ、スピーカー、コンピューターなどの外部機器を本体に接続した状態で、一定時間本体を操作しない場合は、外部機器損傷を防ぐために取扱説明書の手順に従って外部機器と本体の電源を切ってください。接続した状態で自動的に電源が切れるのを避けたい場合は、オートパワーオフを解除してください。

NOTE

- オートパワーオフ機能で電源が切れた場合、それまでのパネル設定は自動的にバックアップされます。バックアップされる内容については、33ページをご覧ください。

音量(マスターボリューム)を調節する

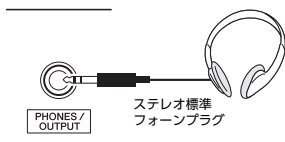
鍵盤を弾いて音を出しながら、[全体音量]ダイヤルを左右に回して、全体音量を調節します。



⚠ 注意

- 大きな音量で長時間使用しないでください。聴覚障害の原因になります。

別売のヘッドホン/外部スピーカーを使う



ヘッドフォンを[PHONES/OUTPUT]端子に接続します。
[PHONES/OUTPUT]端子は外部出力端子にもなります。
アンプ内蔵スピーカー、コンピューター、キーボードアンプ、レコーダーなどの入力端子に接続すれば、この楽器のオーディオ音声を外部機器で鳴らすことができます。
ヘッドフォンや外部機器を接続すると、自動的にこの楽器のスピーカーからは音が出なくなります。

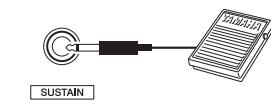
⚠ 注意

- 大きな音量で長時間ヘッドフォンを使用しないでください。聴覚障害の原因になります。
- 外部機器と接続するときは、すべての機器の電源を切った上で行ってください。また、電源を入れたり切ったりする前に、必ず機器の音量を最小にしてください。感電または機器の損傷のおそれがあります。

注記

- 楽器本体の音を外部機器に出力するときは、最初に楽器本体、次に外部機器の順に電源を入れてください。電源を切るときはこの逆の順で行なってください。機器の損傷の原因になります。

ペダルを使う(サステイン)



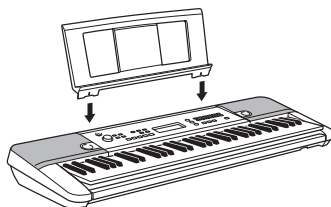
別売のフットスイッチ(FC5またはFC4A)を[SUSTAIN]端子に接続すると、ピアノのダンパーペダルと同様、フットスイッチを踏んでいる間、鍵盤から指を離しても音を長く響かせることができます。

NOTE

- フットスイッチのケーブルの抜き差しは、電源を切った状態で行ってください。
- フットスイッチを踏んだまま電源を入れないでください。フットスイッチのオン/オフが逆になります。
- 自動伴奏(18ページ)にはフットスイッチは効きません。

譜面立てを使う

譜面立ては本体の溝に差し込んでお使いください。



画面表示と基本操作

画面表示

準備

音符表示

通常は押した鍵盤の譜面上の位置が表示されます。レッスン機能のときはソングのメロディーやコードが表示されます。コード辞書機能(21ページ)のときはコードの構成音が表示されます。

【NOTE】

- 1音でもオクターブ上の音が存在する場合は五線譜の上に「8va」が、オクターブ下の音が存在する場合は五線譜の下に「8va」が表示されます。
- 表示の制約により、和音の一部が表示されない場合があります。

ソング(SONG)、楽器(VOICE)、スタイル(STYLE)表示

[ソング]、[楽器]、[スタイル]ボタンを押すと表示されます。

SONG

VOICE

STYLE

機能表示

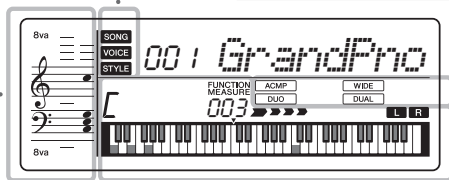
各機能がオン有的时候に表示されます。

WIDE ウルトラワイドステレオ(17ページ)

ACMP スタイル(自動伴奏)(18ページ)

DUAL 楽器番号321~335のデュアル音色を選択すると表示されます。

DUO デュオ(22ページ)



コード表示

自動伴奏鍵域(18ページ)で押されたコードや、再生中のソングデータで指定されたコード名が表示されます。

小節(MEASURE)/機能(FUNCTION)表示

通常は、スタイルやソングの小節番号が表示されます。[機能]ボタンで機能設定をしている場合(31ページ)は、機能番号が表示されます。

MEASURE FUNCTION
003 022

ソングトラック表示

ソングトラックに関する情報が表示されます。(25ページ)

L R

R 点灯：データがあります。

R 消灯：データがないか、消音されています。

ビート表示

スタイルやソングのビート(拍)が矢印で点滅表示されます。

鍵盤表示

押した鍵盤の位置が表示されます。レッスン機能のときはソングのメロディーやコードが表示されます。自動伴奏機能とコード辞書機能(21ページ)使用時には、コードの構成音が表示されます。



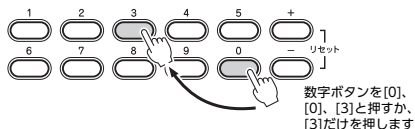
基本操作

この楽器での基本的な操作として、数字ボタンや[+]、[-]ボタンを使った項目や数値の変え方を説明します。

■数字ボタン[0]~[9]

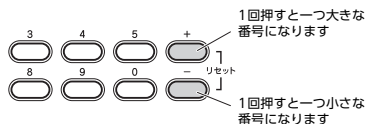
楽器音などの番号や項目の設定値を、直接数値で入力できます。

例) [003 ブライトピアノ] を選ぶ場合



■[+]、[-]ボタン

[+]ボタンを1回押すと、一つ大きな番号に、[-]ボタンを1回押すと、一つ小さな番号になります。押し続けることと連続して変わります。



いろいろな楽器音(ボイス)で弾いてみよう

この楽器では、鍵盤の音をピアノ以外の楽器の音に変えられます。

楽器音(ボイス)を選ぶ

- 1 [楽器] ボタンを押します。
楽器音の番号と名前が表示されます。



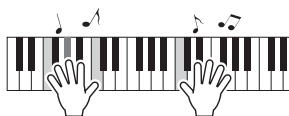
- 2 数字ボタンや[+]、[-]ボタンを押して鳴らしたい楽器音を選択します。

楽器音と番号は、35ページの楽器リストをご覧ください。



ここに鳴らしたい楽器を表示させます

- 3 鍵盤を弾いてみましょう。



楽器音の特徴

001~384	いろいろな楽器音(効果音も含む)です。
385~400 (ドラムキット)	「***キット」という名前のボイスには、いろいろな打楽器音が鍵盤に割り当てられており、鍵盤でドラム演奏ができます。割り当てられている打楽器については、38ページのドラムキットリストをご覧ください。
000	ワンタッチセッティング スタイルやソング(AUX IN端子から入力したソングは除く)を鳴らしながら鍵盤を弾いて演奏する場合、最適な楽器音を自動的に選択してくれる機能がワンタッチセッティングです。楽器音に楽器番号「000」を選ぶと、スタイルやソングに最適な楽器音が自動的に選択されます。

おもしろい音を鳴らす(効果音)

犬や猫の鳴き声、馬のいななき、気合の入った掛け声など、さまざまな効果音が鳴ります。

[効果音] ボタンを押します。



黒鍵も含めていろいろな鍵盤を押さえてみましょう。遊び終わったら、[グランドピアノ] ボタンを押して、鍵盤の音をグランドピアノの音に戻しておきましょう。各鍵盤に割り当てられている効果音は、40ページ ドラムキットリスト 楽器番号400番をご覧ください。

グランドピアノの音で弾く

いろいろな設定をリセットし、「とにかくピアノの音で弾きたい」というときは、[グランドピアノ] ボタンを押しましょう。



全鍵盤の楽器音が、001グランドピアノになります。

メトロノームを使う

この楽器にはメトロノーム機能があります。ピアノ曲を練習するときなどに使いましょう。

1 [メトロノーム]ボタンを押します。

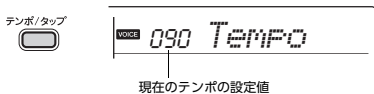


カチカチと鳴ります。

2 もう一度ボタンを押すと止まります。

テンポを調節するには

[テンポ/タップ]ボタンを押して、画面にテンポを表示させます。[+]、[-]ボタンを押して、画面でテンポの値を設定します。



数字ボタンを押して直接数値を入力することでも、テンポ調節できます。[+]と[-]ボタンを同時に押しと、そのソング/スタイル本来のテンポに戻ります。

拍子を設定するには

[メトロノーム]ボタンを1秒以上押し、「TimeSig」(32ページ 機能番号016)を表示させ、[+]、[-]ボタンや数字ボタンを押して拍子を設定します。

メトロノームの音量を設定するには

機能設定(32ページ 機能番号017)で設定します。

より広がりのある音で演奏する (ウルトラワイドステレオ)

音が楽器のスピーカーの位置よりさらに外側から聞こえ、音の広がりを楽しむことができます。

1 [ウルトラワイドステレオ]ボタンを押してウルトラワイドステレオをオンにします。



より広がりのある音に変わります。

2 もう一度ボタンを押すとウルトラワイドステレオはオフになります。

ウルトラワイドステレオ効果のタイプを選ぶには
ワイド効果のタイプを、機能設定(32ページ 機能番号014)で変更します。

エフェクトをかける

楽器の演奏音に以下のような効果(エフェクト)をかけることができます。

●リバーブ

コンサートホールやライブハウスで演奏しているような残響効果です。リバーブタイプは、スタイル/ソング選択時に自動的に最適なものが選択されますが、機能設定(32ページ 機能番号009)で変更することもできます。また、リバーブ効果のかかり具合を、機能設定(32ページ 機能番号010)で設定することもできます。

●コーラス

演奏音に広がりやうねりを持たせる効果です。コーラスタイプは、スタイル/ソング選択時に自動的に最適なものが選択されますが、機能設定(32ページ 機能番号011)で変更することもできます。また、コーラス効果のかかり具合を、機能設定(31ページ 機能番号008)で設定することもできます。

●パネルサステイン

機能設定(32ページ 機能番号012)でオンにすることにより、演奏音に余韻を付けることができます。サステインは、別売のフットスイッチ(14ページ)で付けることもできます。

NOTE

- パネルサステインをオンにしても効果がかからない音色や、意図しない音になる音色があります。

スタイル(自動伴奏)を鳴らしてみよう

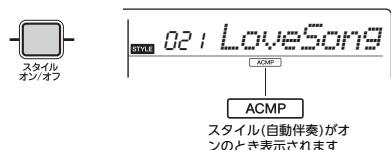
この楽器には、左手でコード(和音)を押さえるだけで、自動的にそのコードにあったスタイル(リズム+ベース音+コード音)を鳴らす、自動伴奏機能があります。この自動伴奏機能を使って演奏してみましょう。

- 1 [スタイル]ボタンを押してから、数字ボタンや[+]、[-]ボタンを押して好きなスタイルを選びます。

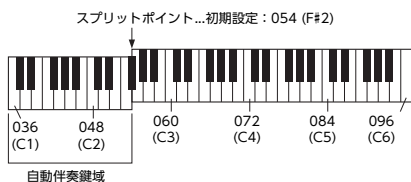
パネル、または43ページのスタイルリストをご覧ください。



- 2 [スタイル オン/オフ]ボタンを押して、スタイル(自動伴奏)をオンにします。



この操作により、スプリットポイント(054 : F#2)より左側の鍵盤が、和音(コード)だけを認識する「自動伴奏鍵域」になります。



スプリットポイントは、機能設定(31ページ 機能番号005)で変更できます。

- 3 [シンクロスタート]ボタンを押して、シンクロスタートをオンにします。



- 4 自動伴奏鍵域でコードを弾き、スタイルをスタートさせます。

左手でいろいろなコードを弾き、右手でメロディーを弾いてみましょう。コードについては「スタイル再生用のコードの押さえ方」(20ページ)や「コードをコード辞書で調べる」(21ページ)をご覧ください。



- 5 [スタート/ストップ]ボタンを押してスタイルをストップします。



スタイルは、セクションを切り替えて演奏に変化を付けられます。19ページ「スタイルに変化を付ける(セクション)」をご覧ください。

リズムパートだけを鳴らすには

手順2で[スタイルオン/オフ]ボタンを押さずに、[スタート/ストップ]ボタンを押すことで、リズムパートだけを再生して、全鍵盤を使ってメロディー演奏ができます。

NOTE

- 123~130の「ピアニスト」カテゴリーのスタイルはリズムパートがないためリズムは鳴りません。これらのスタイルは、スタイルをオンにした状態で[スタート/ストップ]ボタンを押し、スプリットポイントより左側の鍵盤を弾くと、リズム以外のベース音やコード音を含むスタイルが鳴ります。

スタイルの音量を調節する

スタイルの音量を調節することにより、鍵盤演奏とのバランスをとることができます。機能設定(31ページ 機能番号001)で調節します。

スタイルに変化を付ける(セクション)

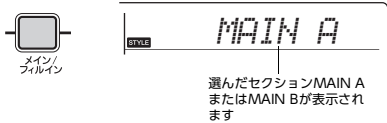
演奏を盛り上げるために、同じスタイルの中にも下記のバリエーションが用意されています。それが「セクション」です。



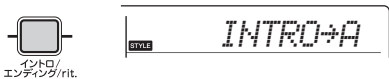
1～3

18ページの「スタイル(自動伴奏)を鳴らしてみよう」の操作1～3と同じです。

4 [メイン/フィルイン]ボタンを押して、メインAかBを選びます。



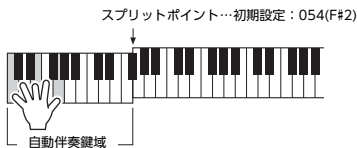
5 [イントロ/エンディング/rit.]ボタンを押します。



これで、イントロ→メインAの順でスタイル再生を始める準備ができました。

6 自動伴奏鍵域でコードを押さえると、スタイルのイントロがスタートします。

たとえばCメジャーを押さえてみましょう。コードの押さえ方は20ページをご覧ください。

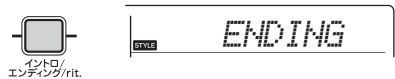


7 イントロが終わったら、曲の進行に合わせて演奏します。

左手でコード、右手でメロディーを弾きます。また、必要に応じて[メイン/フィルイン]ボタンを自由に押します。フィルインをはさんで、メインセクションA/Bが切り替わります。



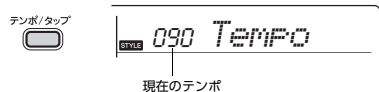
8 [イントロ/エンディング/rit.]を押します。



エンディングに切り替わり、エンディングの再生終了と同時にスタイル再生も終了します。エンディング再生中にもう1度[イントロ/エンディング/rit.]ボタンを押すと、リタルダンドして(だんだん遅くなって)スタイルは終了します。

再生テンポを変える

スタイルやソング(23ページ)の再生時のテンポを変えることができます。[テンポ/タップ]ボタンを押して、画面に「Tempo」を表示させ、数字ボタンや[+]、[-]ボタンを押してテンポの値を設定します。



[+]と[-]ボタンを同時に押すと、現在のスタイル/ソングの初期テンポに戻ります。

タップ機能を使う
























ソングやスタイルの再生中は、[テンポ/タップ]ボタンを2回押すとテンポを変えられます。間隔を空けて押すとテンポはゆっくりに、間隔を空けずに素早く押すとテンポは速くなります。停止中は、選ばれているスタイル/ソングが4拍子なら4回、3拍子なら3回、[テンポ/タップ]ボタンを押すと、その間隔のテンポで再生をスタートできます。



スタイル再生用のコードの押さえ方

ここでは、初めてコードを弾く方のために、よく使われるコードの自動伴奏鍵域での押さえ方をご紹介します。
この楽器のコード辞書機能(21ページ)でも、コードを調べることができます。また、このほかにもたくさんのコードがありますので、もっと詳しく知りたい場合は、市販のコード表などをご覧ください。

★がルート(根音)です。

メジャー	マイナー	セブンス	マイナーセブンス	メジャーセブンス
C 	Cm 	C7 	Cm7 	CM7 
D 	Dm 	D7 	Dm7 	DM7 
E 	Em 	E7 	Em7 	EM7 
F 	Fm 	F7 	Fm7 	FM7 
G 	Gm 	G7 	Gm7 	GM7 
A 	Am 	A7 	Am7 	AM7 
B 	Bm 	B7 	Bm7 	BM7 

- コード押鍵はその転回形も受け付けます。ただし、以下のコードを例外とします。
m7、m7♯5、m7(11)、6、m6、sus4、aug、dim7、7♯5、6(9)、sus2
- 7sus4は、省略した場合のみ転回形は受け付けません。
- sus2はルートのみ画面表示されます。
- コードとして成立しない鍵盤が押された場合、画面にコード名は表示されません。
また、そのときのスタイル演奏は、リズムとベース音だけになります。

簡単なコードの押さえ方

鍵盤を1~3個押さえて、メジャー、マイナー、セブンス、マイナーセブンスのコードを指定することもできます。

《Cの例》



メジャー (M)

ルートキーを押さえてください。



マイナー (m)

ルートキーと、ルートキーに一番近い左側の黒鍵を同時に押さえてください。



セブンス(7)

ルートキーと、ルートキーに一番近い左側の白鍵を同時に押さえてください。



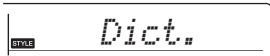
マイナーセブンス(m7)

ルートキーと、ルートキーに一番近い左側の黒鍵と白鍵を同時に押さえてください。

コードをコード辞書で調べる

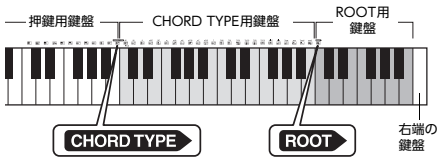
コード名がわかっていて、鍵盤の押さえ方がわからない場合は、コード辞書で調べてみましょう。

- 1 [3 マイペース] ボタンを1秒以上押します。
画面に「Dict.」が表示されます。



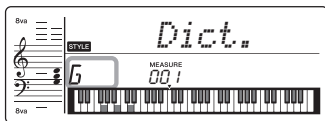
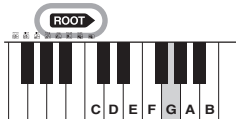
この操作により、鍵盤が下図にあるとおり3つの部分に分かれます。

- 「**ROOT**」表示から右：
コードルートを指定する鍵域で、音は鳴りません。
- 「**CHORD TYPE**」～「**ROOT**」の間：
コードタイプを指定する鍵域で、音は鳴りません。
- 「**CHORD TYPE**」より左：
上記2つの鍵域で指定したコードを実際に押さえてみるための鍵域。

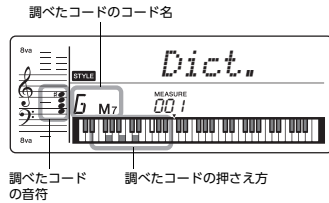
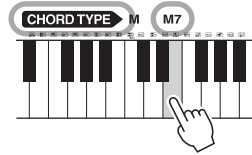


- 2 たとえば、GM7(Gメジャーセブンス)の押さえ方を調べましょう。

- 2-1. 「**ROOT**」の右側鍵域のGを押すと、ルート音として「G」が画面に表示されます。



- 2-2. 「**CHORD TYPE**」の右側鍵域から「M7」の鍵盤を押すと、画面の表示が「GM7」となり、その押さえ方が譜面表示と鍵盤イラストで表示されます。



- [+], [-] ボタンを押すと、コードの転回形を表示します。

NOTE

- 通常、メジャーのコード名はルートキーだけで表記します。たとえば、「C」とだけ表示されていたら、Cメジャーを意味します。メジャーコードを調べる場合は、ルートキーを押したあとに「M」を押してください。
- コード辞書では、6(9)、M7(9)、M7(#11)、b5、M7b5、M7aug、m7(11)、mM7(9)、mM7b5、7b5、sus2は表示されません。

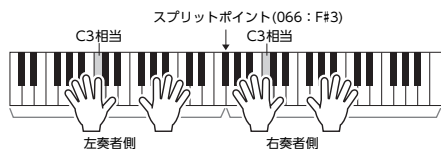
- 3 画面の表示に従って、「**CHORD TYPE**」表示より左側の鍵域でコードを押さえてみましょう。正しくコードが押さえられると、「ピン」と鳴り表示が点滅します。

二人で一緒に弾く(デュオ)

この楽器をデュオモードとして電源を入れると、鍵盤が左右の鍵域に分かれ、同時に二人が同じ音域で演奏できます。1台の楽器で二人同時に演奏したり、二人並んで座り、一人がお手本を弾き、もう一人がそれを見ながら練習したりする、といった使い方ができます。

1 楽器をデュオモードとして起動するため、[左手] ボタンを押したまま [⏻] (スタンバイ/オン) スイッチを押して電源を入れます。

「DuoMode」が数秒表示されたあと、066 (F#3) がスプリットポイントとなり、鍵盤が左奏者側と右奏者側に分かれます。



NOTE

- 右奏者側と左奏者側では、同じ音色(楽器番号321~335が選択された場合を除きます)に設定されます。
- デュオのスプリットポイントはF#3から変更できません。

2 左側鍵域と右側鍵域に分かれて、二人で演奏しましょう。

音色を選択する

16ページ「楽器音(ボイス)を選ぶ」の手順1~2の操作で選択します。

NOTE

- デュアルボイス(楽器番号321~335)を選択した場合は、左側鍵域はメインボイスのみとなります。
- デュオモードではレッスン機能は使用できません。

デュオモードでのスピーカー音

デュオモードの初期設定では、左側鍵域の演奏音が左側のスピーカーから、右側鍵域の演奏音が右側のスピーカーから鳴ります。スピーカー音の鳴りしかたについては、下記手順で変更ができます。

1. 機能設定で「VoiceOut」(32ページ 機能番号015)を呼び出します。
2. 「Normal」または「Separate」のどちらかを選択することにより、左右のスピーカーの出力方法を選択します。

- 「Normal」：左側鍵域と右側鍵域の演奏音が、左右両方のスピーカーで鳴ります。
- 「Separate」：左側鍵域の演奏音が左側のスピーカーで、右側鍵域の演奏音が右側のスピーカーで鳴ります。

デュオモードでの初期設定は「Separate」です。

NOTE

- デュオモードでは、VoiceOut = Separate (32ページ 機能番号015)の設定により、ステレオサウンドの定位(パン)や左右の音質や音量が、通常とは聞こえ方が違います。特にキーごとに定位の異なるドラムキットなどではご注意ください。

デュオモードでのサステイン効果

通常のモードと同様、デュオモードでも下記いずれかの方法で鍵盤演奏音に余韻(サステイン効果)を付けられます。いずれも、左側鍵域と右側鍵域の両方に効果をかけられます。

- [SUSTAIN]端子に接続したフットスイッチ(14ページ)を踏むこと。
- 常にサステインを効かせたい場合は、機能設定「Sustain」(パネルサステイン)(32ページ 機能番号012)をONに設定すること。

NOTE

- サステイン効果は左側鍵域と右側鍵域で別々にかけることはできません。
- パネルサステインは、オンにしたまま電源を切ると、オンの状態が保持されます。

デュオモードでのスタイル再生

リズムパートの再生のみ可能です。他のパートは再生できません。

デュオモードでのフレーズ録音

右奏者側と左奏者側は同じトラックに録音されます。

3 デュオを解除するには、[⏻] (スタンバイ/オン) スイッチを押して電源を切ります。

ソングを鳴らしてみよう

ソングとは通常「歌」を意味しますが、この楽器では曲データを指します。この楽器に内蔵されているソングは、聞いて楽しむだけでなく、レッスン機能など、この楽器に備わっている機能と組み合わせて使えます。

デモソングを聞く

[デモ] ボタンを押します。



ソング番号001～003が順番に演奏され、最後のソングが再生し終わると、また最初のソングに戻ってくり返し再生されます。

ストップしたいときは、もう一度[デモ]ボタンまたは[スタート/ストップ]ボタンを押します。

NOTE

- [デモ] ボタンを押したあと、[+] ボタンを押すと、次のソングを選ぶことができます。[-] ボタンを押すと、前のソングを選ぶことができます。選択範囲は、そのとき選ばれているデモグループ(32ページ 機能番号019)内のソングです。

ソングを選んで聞く

1 [ソング] ボタンを押して、好きなソングを選びます。

41ページのソングリストを参考に、数字ボタンを使って好きなソングを選びます。



2 [スタート/ストップ] ボタンを押してソングを聞いてみましょう。

もう一度[スタート/ストップ]ボタンを押すと、ソングの再生は止まります。



テンポを変えるには

19ページ「再生テンポを変える」をご覧ください。

ソングの音量を調節するには

ソングの音量を調節することにより、鍵盤演奏とのバランスをとることができます。機能設定(31ページ 機能番号002)で調節します。

BGMとして連続再生する

初期設定で[デモ] ボタンを押すと、内蔵ソング3曲が連続再生されますが、連続再生の対象を内蔵ソング全曲に変えることができます。これにより、さまざまな曲をBGMとして鳴らすことができます。

1 [デモ] ボタンを1秒以上押します。

[DemoGrp] (32ページ 機能番号019) が画面に数秒表示されたあと、現在の再生対象のグループが表示されます。



2 [+], [-] ボタンを押して、連続再生させたいグループを以下から1つ選びます。

Demo	内蔵ソング001～003
Preset	内蔵ソング001～100
User	ユーザーソング113

3 [デモ] ボタンを押します。

選択したグループの曲が、連続再生されます。

再生をストップさせたいときは、もう一度[デモ] ボタンまたは[スタート/ストップ]ボタンを押します。

ランダムな順番で再生する

デモグループが「Preset」に設定されている場合は、[デモ] ボタンでの再生の順番を番号順とランダムな順番とで切り替えることができます。[機能] ボタンを何度か押して、機能設定(32ページ 機能番号020)で「PlayMode」を表示させ、「Normal」か「Random」を選びます。

ソングを早送り、早戻し、一時停止する

オーディオプレーヤーのようにソングの再生をコントロールできます。

[早送り]ボタン
再生中に押すと、ソングを早送りします。停止中に押すと小節番号が増えます。



[早戻し]ボタン
再生中に押すと、ソングを早戻します。停止中に押すと小節番号が減ります。

[一時停止]ボタン
ソングを一時停止します。もう一度押すと、一時停止した位置から再生がスタートします。

NOTE

- A-Bリピートが設定されている場合、早送りや早戻しはその設定範囲内でのみ可能です。
- [デモ]ボタンを使ってソングを鳴らしているときは、[早戻し]、[早送り]、[一時停止]ボタンは使えません。

内蔵ソングのメロディー音色を変更する

内蔵ソングのメロディー音色を、好みの楽器音に変えることができます。

- 1 好きなソングを選んで、鳴らします。
- 2 好きな楽器音を選びます。
- 3 [楽器]ボタンを1秒以上押します。

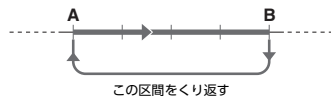
[SONG MELODY VOICE]と画面に表示されたあと、ソングのメロディー音色が手順2で選んだ楽器音に変わります。

NOTE

- 他のソングを選ぶことで、変更したメロディー音色はリセットされます。
- ユーザーソングのメロディー音色は変更できません。

ソングの一部をくり返して聞く (A-Bリピート)

ソングのある特定の範囲(A点とB点)を小節単位で指定して、くり返し再生できます。



- 1 ソング再生をスタートします(23ページ)。
- 2 ソングを再生しながら、くり返し再生の開始位置(A点)にしたいポイントに来たら、[A-B リピート]ボタンを押します。



- 3 くり返し再生の終了地点(B点)にしたいポイントに来たら、もう一度[A-B リピート]ボタンを押します。

これで、A-B間のくり返し再生(リピート再生)が始まります。

NOTE

- 停止中でも[早戻し]、[早送り]ボタンで小節を設定できます。
- くり返しの開始位置(A)を曲の先頭に指定したい場合は、ソングをスタートする前に[A-B リピート]ボタンを押して設定します。

- 4 くり返し設定を取り消すには、[A-B リピート]ボタンを押します。

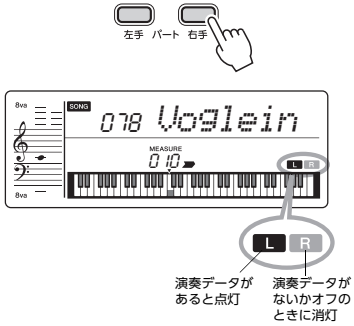
再生を停止するには、[スタート/ストップ]ボタンを押します。

NOTE

- ソング番号を変えると、くり返しはキャンセルされます。

各パートをオン/オフする

ソングデータは2つのパートで構成されています。各パートは、ソング再生中に該当ボタンを押すことで、個別にオン/オフができます。



左手および右手パートをオン/オフすることにより、オンのパートを聞きながら、もう一方のオフのパートを練習することができます。

NOTE

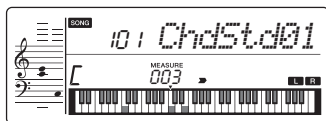
- 他のソングを選ぶことで、パートオン/オフの状態はリセットされます。

コードの響きを体感しよう(コードスタディ)

カテゴリ「コードスタディ」にあるソング101～112を再生することにより、演奏に必要なコードの体感ができます。ソング101～107では、それぞれ単一のコード(C, Dm, Em, F, G, Am, Bm)で曲が構成されており、コードをひとつずつ体感できます。ソング108～112では、それぞれいくつかのコードで曲が構成されており、簡単なコード進行を体感できます。これらのソングを再生し、画面に表示された音符を見ながら鍵盤を押さえることで、コードの響きを体感しましょう。

コードをひとつずつ体感しよう

- 1 23ページ「ソングを選んで聞く」の手順1の操作で、カテゴリ「コードスタディ」にあるソング101～107の中からソングを選択します。
- 2 [スタート/ストップ]ボタンを押して、選択したソングを再生します。
- 3 画面に表示された音符を見ながら鍵盤を押さえましょう。
コードの響きをひとつずつ体感しましょう。



注記

- ソング再生しながら演奏する際は、発音数をオーバーしないよう、演奏するパートをオフ(25ページ)にして弾くことをお勧めします。

NOTE

- [3 マイペース]ボタンを押して、マイペース機能(27ページ)を活用してみましょう。

コード進行を体感しよう

- 1 [+]/[-]ボタンを押して、ソング番号108～112の中からソングを選択します。
- 2 [スタート/ストップ]ボタンを押して、選択したソングを再生します。
- 3 画面に表示された音符を見ながら鍵盤を押さえましょう。
簡単なコード進行を体感しましょう。またコードの変更がスムーズにできるようになるまで、くり返し鍵盤を押さえてみましょう。

NOTE

- [3 マイペース]ボタンを押して、マイペース機能(27ページ)を活用してみましょう。

ソングを選んでレッスンしてみよう

好きなソングの、右手パート、左手パートを個別にレッスンしたり、両パートをまとめてレッスンしたりできます。付属のソングブックの楽譜を見ながら、3種類のレッスンを試してみましょう。

レッスン紹介

●レッスン1 お手本を聞く(LISTEN)

レッスン1では鍵盤を弾く必要はありません。選んだパートがお手本として鳴るので、よく聞いて覚えましょう。

●レッスン2 タイミング(TIMING)

レッスン2では鍵盤を弾くタイミングを練習します。タイミングが合っていれば、どの鍵盤を弾いても、画面に表示される正しい音が鳴ります。

●レッスン3 マイペース(WAITING)

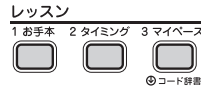
レッスン3では画面に表示される音を正しく弾けるよう練習します。正しい鍵盤が押さえられるまで、再生は進まず待ってくれ、再生テンポも弾く人のペースに合わせて変わってくれるので、マイペースで練習できます。

NOTE

- レッスン3「マイペース」で再生テンポを変化させたくないときは、機能設定(32ページ 機能番号018)でOFFにします。

- 3 [1 お手本]、[2 タイミング]、または[3 マイペース]ボタンを押して、レッスン曲を再生します。

レッスンを始めましょう。



NOTE

- レッスン中でも、[1 お手本]、[2 タイミング]、または[3 マイペース]ボタンを押して「1 お手本」、[2 タイミング]、[3 マイペース]を切り替えられます。また、[スタート/ストップ]ボタンでレッスンを止めることもできます。
- レッスン中は、メインボイスは「000」(ワンタッチセッティング)(16ページ)に切り替わります。

- 4 レッスン曲の再生が終了すると、採点結果が表示されます。

[2 タイミング]、[3 マイペース]で、1曲レッスンを終了したとき、レッスン結果を採点します。

Excellent! ■■■■■■■■■■
Very Good! ■■■■■■
Good ■■■■■
OK ■■■

評価の表示後、ソングが最初から自動的にスタートし、再びレッスンを始めます。

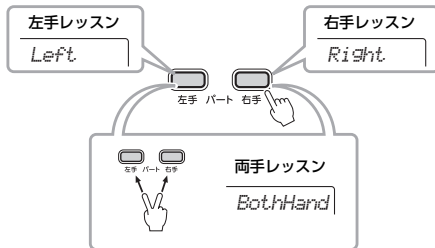
NOTE

- 曲のメロディー音色を変えると、選んだ音色によっては画面に表示されている鍵盤の位置がオクターブ単位でずれることがあります。

レッスンをやってみよう

- 1 [ソング]ボタンを押して、レッスンしたいソングを選びます。

- 2 [右手]ボタン、[左手]ボタンのどちらか、または両方を押して練習したいパートを選びます。



ソング番号057~077(ソングカテゴリー:スタイルパレット)を選ぶと、左手はスタイルを使ったコード(和音)を弾く練習ができます。左手と両手のレッスン時は、鍵盤の左側が自動伴奏領域になりますので、左手でコードを弾いたとき、スタイルが鳴ります。

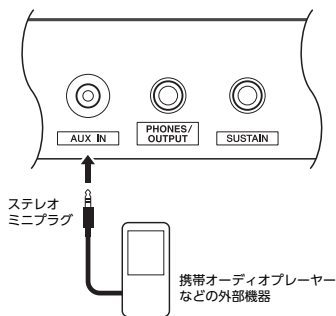
NOTE

- この段階で、「No LPart」と表示された場合、左手パートを含まないソングを示しています。

外部機器の音をこの楽器で鳴らそう

携帯オーディオプレーヤーなどのオーディオ機器を楽器本体に接続すれば、再生音を本体スピーカーで鳴らし、再生に合わせて鍵盤を弾くことができます。

- 1 オーディオ機器および楽器本体の電源をオフにします。
- 2 オーディオ機器を楽器本体の[AUX IN]端子に接続します。
片側がステレオミニプラグ、もう片方はオーディオ機器の出力端子に接続できるプラグを持つオーディオケーブル(抵抗なし)をお使いください。



- 3 オーディオ機器、楽器本体の順に電源を入れます。
- 4 オーディオ機器を再生します。
オーディオ機器の再生音が楽器本体のスピーカーで鳴ります。
- 5 オーディオ機器と楽器本体の音量バランスを調整します。
オーディオ機器の再生音量は、オーディオ機器側で調整します。
- 6 オーディオ機器の再生音に合わせて鍵盤を弾いてみましょう。
- 7 演奏が終わったら、オーディオ機器での再生を停止します。

⚠ 注意

- この楽器を外部機器と接続する場合は、すべての機器の電源を切ったあとで接続してください。感電、または機器損傷のおそれがあります。また、再生するスピーカーなどの損傷を防ぐため、外部機器の音量を最小にしてから接続してください。

注記

- 電源を入れるときは、外部機器→この楽器の順に、電源を切るときは、この楽器→外部機器の順に行なってください。

手弾きのフレーズを録音しよう(フレーズ録音)

手軽に手弾きのフレーズを、ユーザーソング(ソング番号113)として録音できます。録音されたユーザーソングは、内蔵ソングと同様に再生できます。

NOTE

- フレーズ録音の録音容量は、約300音符です。

1 音色を好みの設定にします。

2 [フレーズ録音]ボタンを押して録音待機に入ります。

画面にユーザーソングが表示されます。

フレーズ録音



点滅します

録音待機を抜けるには、[フレーズ録音]ボタンをもう一度押して画面の点滅を止めます。

注記

- ユーザーソングが録音済みの場合、録音は上書き録音(すでに録音しているユーザーソングのデータを消して、新しく録音する)になります。

3 鍵盤を押さえると同時に録音が始まります。

注記

- 録音中は、電源を切ったり、電源アダプターを抜き差ししたりしないでください。データが失われます。

NOTE

- 録音中に録音容量がいっぱいになった場合は、画面に「Mem Full」が表示され、録音を終了してソング選択画面になります。
- 鍵盤を押さずに、[スタート/ストップ]ボタンを押しても録音が始まります。

録音中の制限事項

- リバーブレベル、スタイル、メトロノーム音、トランスポーズ、チューニングは録音できません。
- 以下の設定やボタンは録音中は変更できないか、変更できても録音されません。
 - スプリットポイント、リバーブタイプ、コーラスタイプ、[機能]ボタン、[グランドピアノ]ボタン

4 [スタート/ストップ]ボタンを押して、録音を終了します。

5 [スタート/ストップ]ボタンを押して、録音した曲を再生します。

NOTE

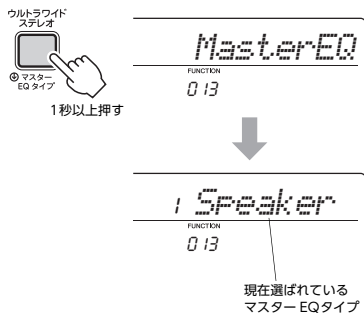
- ユーザーソングのデータは、空データを上書きすると、消去できます。空データを上書きするには、手順2で録音待機に入ったあと、[スタート/ストップ]ボタンを2回押します。

マスターEQを設定して最適な音にする

本体スピーカーやヘッドフォン、外部スピーカーなどで鳴らすサウンドを、最も聞きやすい音に設定します。

- 1 [ウルトラワイドステレオ]ボタンを1秒以上押し、「MasterEQ」(32ページ 機能番号013)に切り替えます。

「MasterEQ」が数秒表示されたあと、現在のマスターEQタイプが表示されます。



- 2 [+], [-]ボタンを何度か押して、好きなマスターEQタイプを選びます。

マスターEQタイプ

1	Speaker	楽器内部のスピーカーを使ってそのまま聞く場合に選びます。
2	Headphone	ヘッドフォンや外部スピーカーに接続して聞く場合に選びます。
3	Boost	より迫力のある音質が得られます。ただし、選択する音色やスタイルなどの種類によっては他のEQ設定より、音がひずみやすくなります。
4	Piano	ピアノソロ演奏に適したセッティングです。
5	Bright	中音域を抑えて音の印象を明るくします。
6	Mild	高音域を抑えて音の印象を柔らかくします。

機能設定

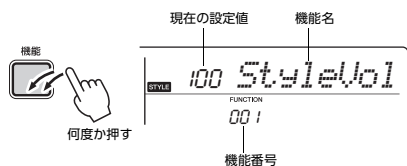
チューニングやスプリットポイント、各楽器音やエフェクトなどの細かな設定をするのが機能設定です。

1 設定したい項目の画面表示が出るまで、[機能] ボタンを何度か押します。

[機能] ボタンを押すたびに、機能番号がひとつずつ大きな番号になります。

[機能] ボタンを押しながら、[-] ボタンを押すと機能番号をひとつ小さな番号に戻すことができます。

[+]、[-] ボタンだけを押ししても、機能番号は変わりません。

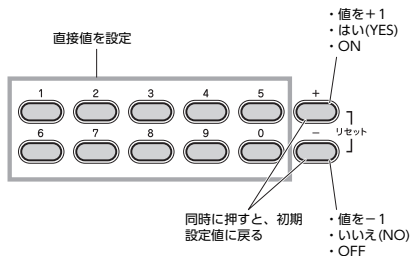


項目によっては、選択された機能名が数秒表示されたあと、現在の設定値が表示されます。

NOTE

- ソング、スタイル、メトロノーム再生中は、機能番号は表示されません。拍数が表示されます。

2 数字ボタンや、[+]、[-] ボタンを押して、値を設定します。



NOTE

- 機能設定から抜けるには[ソング]、[楽器]、[スタイル] ボタンのいずれかを押します。

機能リスト

機能番号	機能名	画面表示	設定値	初期設定	内容
音量の設定					
001	スタイル音量	StyleVol	000~127	100	スタイル選択時にスタイルの再生音量を設定します。(18ページ)
002	ソング音量	SongVol	000~127	100	ソング選択時にソングの再生音量を設定します。(23ページ)
楽器全体					
003	トランスポーズ	TransPos	-12~12	0	鍵盤の音の高さを半音単位で設定します。
004	チューニング	Tuning	427.0Hz~453.0Hz	440.0Hz	楽器全体のチューニング(音の高さの微調整)を設定します。(約0.2Hz単位)
005	スプリットポイント	SplitPnt	036~096 (C1~C6)	54 (F#2)	楽器の音色と自動伴奏領域の境目を設定します。
ボイス(16ページ)					
006	音量	M. Volume	000~127	*	ソングやスタイルに合わせて演奏するときの、手弾き音の音量を調節します。
007	オクターブ	M. Octave	-2~+2	*	ボイスの音程をオクターブ単位で設定します。
008	コーラスレベル	M. Chorus	000~127	*	ボイスにかけるコーラスのかかり具合を設定します。

機能番号	機能名	画面表示	設定値	初期設定	内容
エフェクト					
009	リバーブタイプ	Reverb	1~3 (Hall 1~3) 4~5 (Room 1~2) 6~7 (Stage 1~2) 8~9 (Plate 1~2) 10 (Off (オフ))	**	リバーブタイプ(44ページ)を選択します。
010	リバーブレベル	RevLevel	000~127	64	リバーブのかかり具合を設定します。
011	コーラスタイプ	Chorus	1 (Chorus1) 2 (Chorus2) 3 (Chorus3) 4 (Flanger1) 5 (Flanger2) 6 (Off (オフ))	**	コーラスタイプ(44ページ)を選択します。
012	パネルサステイン	Sustain	ON/OFF	OFF	この楽器のパネルサステイン機能を有効にする(ON)が無効にする(OFF)かを設定します。
013	マスターEQタイプ	MasterEQ	1 (Speaker) 2 (Headphone) 3 (Boost) 4 (Piano) 5 (Bright) 6 (Mild)	1 (Speaker)	スピーカーから出力されるサウンドを、楽器の置かれている環境に応じてもっとも聞きやすい音に設定します。(30ページ)
014	ワイドタイプ	Wide	1 (Wide1) 2 (Wide2) 3 (Wide3)	2 (Wide2)	ウルトラワイドステレオのタイプを設定します。設定値が大きくなるほど、効果が大きくなります。(17ページ)
015	ボイスアウトプット	VoiceOut	1 (Normal) 2 (Separate)	2 (Separate)	デュオモード(22ページ)の場合に有効な機能です。 [Normal] を選ぶと、左側鍵域と右側鍵域の演奏音が左右両側のスピーカーで鳴ります。「Separate」を選ぶと、左側鍵域の演奏音が左側スピーカーで、右側鍵域の演奏音が右側スピーカーで鳴ります。
メトロノーム(17ページ)					
016	拍子	TimeSig	00~15	**	メトロノームの拍子を設定します。 1拍目に「チーン」となり、それ以外の拍では「カチ」と鳴ります。拍子を00に設定した場合は、「チーン」と鳴らずにすべての拍で「カチ」と鳴ります。
017	メトロノーム音量	MetroVol	000~127	100	メトロノームの音量を設定します。
レッスン(27ページ)					
018	ユアテンポ	YourTemp	ON/OFF	ON	「マイペース」のソングのテンポを、強くペースに合わせて変化する(ON)か、変化しない(OFF)かを設定します。
デモ(23ページ)					
019	デモグループ	DemoGrp	1 (Demo) 2 (Preset) 3 (User)	1 (Demo)	再生させるデモのグループを選択します。
020	プレイモード	PlayMode	1 (Normal) 2 (Random)	1 (Normal)	デモの再生方法を選択します。
オートパワーオフ(13ページ)					
021	オートパワーオフモード	AutoOff	OFF、5/10/15/ 30/60/120(分)	30(分)	オートパワーオフするまでの時間を設定します。
バッテリー (12ページ)					
022	バッテリー選択	Battery	1 (Alkaline) 2 (Ni-MH)	1 (Alkaline)	電池の種類を選択します。 Alkaline: アルカリ乾電池、マンガン乾電池 Ni-MH: 充電式ニッケル水素電池(充電電池)

* 音色の組み合わせごとに最適な設定値になっています。

** 現在選ばれている「ソング」「スタイル」ごとに最適な設定値になっています。

バックアップと初期化

バックアップデータ

以下の設定は自動的にバックアップされるため、電源を切っても消えません。

バックアップされる内容

- ユーザーソング (29ページ)
- 機能設定 : (31ページ)
 - チューニング、ユアテンポ、マスター EQタイプ、パネルサステイン、オートパワーオフ、バッテリー選択

バックアップデータを初期化したいときは「バックアップクリア」を実行してください。

注記

バックアップは電源を切るときに自動的に実行されますが、下記の状況で電源が切れたときは、バックアップが実行されませんのでご注意ください。

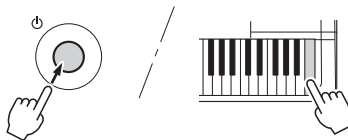
- 電源が入っている状態で、電源アダプターを抜いたとき
- 停電などで突然電源が切れたとき
- アルカリ/マンガン乾電池を使用していて、消耗して電源が切れたとき

初期化

バックアップデータを消去し、設定を工場出荷時の状態に戻すことを「初期化」と呼びます。初期化は、目的に応じて、以下の方法で行なってください。

バックアップクリア

バックアップデータを初期状態に戻します。鍵盤の最高音(白鍵)を押しながら[⏻](スタンバイ/オン)スイッチを押して電源を入れます。



困ったときは

現象	原因と解決方法
[⏻](スタンバイ/オン)スイッチを押して、電源を入れたとき、または切ったとき、ポツンという音がする。	故障ではありません。本体に電流が流れるためです。
この楽器の近くで携帯電話を使っている(または呼び出し音が鳴っている)とき、本体スピーカーやヘッドフォンから雑音が出る。	この楽器の近くでは携帯電話の電源を切ってください。この楽器の近くで携帯電話を使ったり、呼び出し音が鳴ったりすると、雑音が出る場合があります。
iPad/iPhone/iPod touchのアプリケーションと楽器を一緒に使っているとき、本体スピーカーやヘッドフォンから雑音(ノイズ)が出る。	iPad/iPhone/iPod touchのアプリケーションと一緒に使用する場合は、通信によるノイズを避けるためiPad/iPhone/iPod touchの機内モードをオンにしてお使いいただくことをおすすめします。
鍵盤を押さえても、音が鳴らない。ソングやスタイルを再生しても、音が鳴らない。	[PHONES/OUTPUT]端子に、ヘッドフォンなどのプラグが接続されていませんか?ヘッドフォン(プラグ)を抜いてください。
右手の鍵域を弾いても、音が鳴らない。	コード辞書(21ページ)を使用していませんか?右手の鍵域はコードのルート音とコードタイプの指定用となり、弾いても音が鳴りません。
同時に押さえた鍵盤の音で、鳴らない音がある。または、鍵盤演奏すると、スタイルやソングの演奏音、メトロノームが途中で途切れる。	この楽器の最大同時発音数(32音)を越えています。スタイルやソング、メトロノームなどを含めて最大32音の範囲で鳴らすことができます。32音以上の発音情報があった場合、発音中のいずれかの音が消えてしまいます。
鍵盤を弱く弾いても強く弾いても、音量が変わらない。	この楽器は鍵盤を強く強さに関係なく、一定音量で鳴ります。
[スタイル オン/オフ]ボタンを押してもACMP ONが表示されません。	<ul style="list-style-type: none"> • スタイルに関する機能を使うときは、まず[スタイル]ボタンを押してください。 • デュオモード時には表示されません。
スタイルが正しく演奏されない。	<p>スタイル音量の設定が下がっていませんか?スタイル音量の設定を確認してください。(31ページ 機能番号001)</p> <p>コード押鍵に対し、スプリットポイントの設定が不適切ではありませんか?18ページを参考に、機能設定(31ページ 機能番号005)で、スプリットポイントを適切な位置に設定してください。</p> <p>ACMP ON表示は出ていますか?表示がでていない場合は、もう一度[スタイル オン/オフ]ボタンを押してACMP ONを表示させてください。</p>
スタイルが、押さえたコードのとおりには鳴らない。	<ul style="list-style-type: none"> • 同じようなコードが連続した場合(マイナーセブンスコードに、同じルートマイナーコードが続いた場合など)、スタイルが変化しないことがあります。 • 鍵盤を2つだけ押さえた場合、その前のコードをもとに最適なコードが検出されます。 • オクターブ(完全8度)の押鍵では、ルート音のみによる伴奏が演奏されます。
フットスイッチ(サステイン)のオン/オフが逆になった(フットスイッチを踏むと音がカットされ、フットスイッチから足を離すとサステインが効く)。	電源を入れたあとにフットスイッチを接続したため、もしくはフットスイッチを踏みながら電源を入れたためです。電源を切った状態で接続し、フットスイッチを踏まずに電源を入れてください。
押さえる鍵盤によって、音質や音量が異なる。	故障ではありません。この楽器で採用しているAWM音源方式では、リアルな楽器表現を可能にするために、鍵盤をいくつかにわけて楽器音をサンプリングする「マルチサンプリング」という方式をとっています。これらの音色は、音域によって音質や音量が若干異なる場合があります。
<ul style="list-style-type: none"> • 音量が小さくなった。 • 音質が劣化した。 • リズムが止まる。 • ソングなどが、正しく演奏(再生)されない。 • 突然画面の表示が消え、パネル設定がリセットされた。 	電池が消耗しています。6本とも新しい電池に交換するか、または、付属の電源アダプターを使用してください。
電源が勝手に切れる。	故障ではありません。オートパワーオフ機能が働いたためです。(13ページ)オートパワーオフ機能を使用しない場合は、機能設定(32ページ 機能番号021)でオートパワーオフをOFFに設定してください。
[⏻](スタンバイ/オン)スイッチを押して、電源を入れたとき、電源がすぐに切れる。	故障ではありません。指定以外の電源アダプターを使用すると、電源を入れたときに電源がすぐに切れる場合があります。

楽器リスト

最大同時発音数について

この楽器の最大同時発音数は32音ですが、スタイルやソングなどを含めたすべての発音数の合計が32音ということです。したがって、スタイルやソングの再生などで発音している分だけ、鍵盤演奏の発音数は減少します。32音以上になると、後着優先*で発音します。

*後着優先：最大同時発音数を超えて演奏情報を受けた場合、発音中の音を切って音を止め、後から送られてくる演奏情報を優先的に発音するしくみ。

NOTE

• フットスイッチを踏んでいる間に鍵盤から手を離すと、音色によって音が減衰して消えるものと、音が持続して消えないものがあります。

楽器番号	楽器名
ピアノ	
001	グランドピアノ
002	モノラルグランドピアノ
003	ブライトピアノ
004	メロピアノ
005	ホンキートンクピアノ
006	ピアノストリングス
007	ドリム
008	ハーブシコード 1
009	ハーブシコード 2
エレピ	
010	エレクトリックピアノ 1
011	エレクトリックピアノ 2
012	エレクトリックピアノ 3
013	エレクトリックグランドピアノ
014	コーラスエレクトリックピアノ 1
015	コーラスエレクトリックピアノ 2
016	デチューンドエレクトリックピアノ
017	DX+アナログエレクトリックピアノ
018	クラビ
019	ワウクラビ
オルガン	
020	ドローパーオルガン 1
021	ドローパーオルガン 2
022	60sドローパーオルガン 1
023	60sドローパーオルガン 2
024	60sドローパーオルガン 3
025	70sドローパーオルガン 1
026	70sドローパーオルガン 2
027	デチューンドドローパーオルガン
028	パーカッシブオルガン 1
029	パーカッシブオルガン 2
030	70sパーカッシブオルガン
031	デチューンドパーカッシブオルガン
032	16+22/3オルガン
033	オルガンベース
034	ロックオルガン
035	ロータリーオルガン
036	スローロータリーオルガン
037	ファストロータリーオルガン
038	パイプオルガン 1
039	パイプオルガン 2
040	パイプオルガン 3
041	オルガンフルート
042	トレモロオルガンフルート
043	ノートルダム

楽器番号	楽器名
044	チージーオルガン
045	ライトオルガン
046	リードオルガン
047	パフオルガン
アコーディオン	
048	アコーディオン
049	タンゴアコーディオン 1
050	タンゴアコーディオン 2
051	ハーモニカ 1
052	ハーモニカ 2
ギター	
053	ナイロン弦ギター
054	スチール弦ギター
055	ナイロン弦&スチール弦ギター
056	スチール弦ギター&ボディースOUND
057	ミュートスチール弦ギター
058	12弦ギター
059	ジャズギター
060	ジャズアンプ
061	ジャズマン
062	クリーンギター
063	コーラスギター
064	ファンクギター
065	ギターピンチ
066	ミュートギター
067	オーバードライブギター
068	ディストーションギター
069	フィードバックギター 1
070	フィードバックギター 2
071	ギターフィードバック
072	ギターハーモニクス 1
073	ギターハーモニクス 2
074	ギターハーモニクス 3
ベース	
075	アコースティックベース 1
076	アコースティックベース 2
077	フィンガーベース 1
078	フィンガーベース 2
079	フィンガーダーク
080	フィンガースラップベース
081	ピックベース
082	フレットレスベース 1
083	フレットレスベース 2
084	フレットレスベース 3
085	フレットレスベース 4
086	スラップベース 1

楽器番号	楽器名
087	スラップベース 2
088	スラップベース 3
089	ジャズリズム
090	ベース&ディストーションギター
091	ミュートピックベース
092	モジュレータードベース
093	パンチサムベース
094	シンセベース 1
095	シンセベース 2
096	シンセベース 2 ダーク
097	テクノシンセベース
098	メロシンセベース
099	シーケンスドベース
100	クロックシンセベース
101	モジュラーシンセベース
102	DXベース
ストリングス	
103	ストリングス 1
104	ストリングス 2
105	ストリングス 3
106	スローストリングス
107	ステレオストリングス
108	ステレオスローストリングス
109	オーケストラ 1
110	オーケストラ 2
111	60sストリングス
112	サスペンションストリングス
113	レガートストリングス
114	ウォームストリングス
115	キングダム
116	トレモロストリングス
117	スロートレモロストリングス
118	トレモロオーケストラ
119	ピチカートストリングス
120	バイオリン
121	スローバイオリン
122	チェロ
123	フェロ
124	コントラバス
125	ハーブ
126	シンセストリングス 1
127	シンセストリングス 2
128	オーケストラヒット 1
129	オーケストラヒット 2
130	インパクト

楽器番号	楽器名	楽器番号	楽器名	楽器番号	楽器名	
コーラス		179	ソートゥースリード 2	232	コーラスベル	
131	クワイアアー	180	シックソートゥース	233	ソフトクリスタル	
132	ボイスウー	181	ダイナミックソートゥース	234	エアベル	
133	ステレオクワイア	182	デジタルソートゥース	235	ウォームアトモスフィア	
134	メロークワイア	183	ファーゴ	236	ハローリリース	
135	クワイアストリングス	184	ファンキーリード	237	ナイロンエレクトリックピアノ	
136	シンセボイス 1	185	サインリード	238	ナイロンハーブ	
137	シンセボイス 2	186	ソロサイン	239	ハーブボックス	
138	コーラル	187	カリオペリード	240	アトモスフィアパッド	
139	アナログボイス	188	チフリード	241	ゴブリンシンセ	
サククス		189	チャランリード	242	クリーパー	
140	テナーサククス	190	ボイスリード	243	リチュアル	
141	プレッシャーテナーサククス	191	5度リード	244	トゥーヘブン	
142	アルトサククス	192	ベース&リード	245	ナイト	
143	ソプラノサククス	193	ハロー	246	グリシン	
144	バリトンサククス	194	シュラウド	247	ベルクワイア	
145	サククスセクション	195	メロー	248	ベルハーブ	
146	クラリネット	196	ビッグリード	パーカッション		
147	オーボエ	197	シーケンスアナログ	249	ビブラフォン	
148	イングリッシュホルン	198	ピュアリード	250	ソフトビブラフォン	
149	バスーン	199	ディストーションリード	251	マリンバ	
トランペット		200	ビッグファイブ	252	ソフトマリンバ	
150	トランペット	201	ビッグ&ロー	253	サインマリンバ	
151	ウォームトランペット	202	ファット&パーキー	254	バリンバ	
152	ミュートトランペット	シンセパッド&エフェクト			255	ログドラム
153	トロンボーン 1	203	ニューエイジパッド	256	シロフォン	
154	トロンボーン 2	204	ファンタジー	257	スチールドラム	
155	トランペット&トロンボーンセクション	205	ウォームパッド	258	チェレスタ	
156	フレンチホルン 1	206	ポリシンセパッド	259	オルゴール 1	
157	フレンチホルン 2	207	イクイノックス	260	オルゴール 2	
158	フレンチホルンソロ	208	クワイアパッド	261	チャーチベル	
159	ホルンオーケストラ	209	ボウダパッド	262	カリヨン	
160	チューバ	210	メタリックパッド	263	チューブラーベル	
ブラス		211	ハローパッド	264	ティンパニ	
161	ブラスセクション	212	スリープパッド	265	グロッケンシュピール	
162	シンセブラス 1	213	ソフトホワール	266	ティンクルベル	
163	シンセブラス 2	214	アイトピア	267	アゴゴ	
164	ソフトブラス	215	レイン	268	ウッドブロック	
165	レゾナントシンセブラス	216	サウンドトラック	269	カスタネット	
166	クワイアブラス	217	クリスタル	270	メロディックタム 1	
フルート		218	アトモスフィア	271	メロディックタム 2	
167	フルート	219	ブライトネス	272	リアルタム	
168	ピッコロ	220	ゴブリン	273	ロックタム	
169	パンフルート	221	エコー	274	エレクトロニックパーカッション	
170	リコーダー	222	サイエンスフィクション	275	アナログタム	
171	ボトル	223	アフリカンウィンド	276	シンセドラム	
172	尺八	224	カリブ	277	和太鼓	
173	口笛	225	プロローグ	278	グランカッサ	
174	オカリナ	226	シンセドラムコンプ	279	ガムリンバ	
シンセリード		227	ポップコーン	280	グラスパーカッション	
175	スクエアリード 1	228	タイニーベル	281	リパースシンバル	
176	スクエアリード 2	229	ラウンドグロッケンシュピール	ワールド		
177	LMスクエア	230	グロッケンシュピールチャイム	282	パンジョー	
178	ソートゥースリード 1	231	クリアベル	283	ミュートパンジョー	

楽器番号	楽器名	楽器番号	楽器名	楽器番号	楽器名
284	フィドル		サウンドエフェクト	387	ルームキット
285	バグパイプ	336	フレットノイズ	388	ロックキット
286	ダルシマー 1	337	ブレスノイズ	389	エレクトロニックキット
287	ダルシマー 2	338	カッティングノイズ 1	390	アナログキット
288	ツインパロン	339	カッティングノイズ 2	391	ダンスキット
289	サントウル	340	ストリングスラップ	392	ジャズキット
290	カヌーン	341	フルートキークリック	393	ブラッシュキット
291	ウード	342	鳥のさえずり 1	394	シンフォニーキット
292	ラバーブ	343	鳥のさえずり 2	395	スタンダードキット 1 + 中国打楽器
293	カリンバ	344	電話 1	396	インドキット
294	ハルモニウム 1 (単音)	345	電話 2	397	アラビックキット
295	ハルモニウム 2 (二音)	346	フォンコール	398	SFXキット 1
296	ハルモニウム 3 (三音)	347	雨	399	SFXキット 2
297	タンブーラ	348	雷	400	サウンドエフェクトキット
298	シタール 1	349	風		
299	シタール 2	350	せせらぎ		
300	デチューンドシタール	351	海辺		
301	ブーギ	352	泡		
302	シャナイ	353	フィード		
303	ゴピチャント	354	犬		
304	タブラ	355	馬		
305	二胡 (アウフ)	356	マオウ		
306	笛子 (ディズ)	357	ドアのきしみ		
307	琵琶 (ピバ)	358	ドアを開める		
308	古箏 (グチェン)	359	スクラッチカット		
309	楊琴 (ヤンチン)	360	スクラッチスプリット		
310	三味線	361	ウインドチャイム		
311	琴	362	イグニッション		
312	大正琴	363	タイヤ		
313	マンドリン	364	レーシングカー		
314	ウクレレ	365	衝突		
315	ポナン	366	サイレン		
316	アルマイル	367	列車		
317	ガムラン	368	ヘリコプター		
318	ステレオガムラン	369	ジェット機		
319	ラマシンバル	370	スターシップ		
320	タイベル	371	パースト		
	デュアル*	372	ローラーコースター		
321	オクターブピアノ	373	サブマリン		
322	ピアノ&ピチカートストリングス	374	笑い声		
323	ピアノ&フルート	375	悲鳴		
324	ピアノパッド	376	パンチ		
325	オクターブホンキートンク	377	心音		
326	ハーブシコード&ストリングス	378	足音		
327	エレクトリックピアノパッド 1	379	拍手		
328	エレクトリックピアノパッド 2	380	銃声		
329	エレクトリックピアノパッド 3	381	マシンガン		
330	オクターブストリングス	382	レーザーガン		
331	オクターブプラス	383	爆発		
332	オーケストラトウッティ	384	花火		
333	オクターブコーラス		ドラムキット		
334	ジャズセクション	385	スタンダードキット 1		
335	フルート&クラリネット	386	スタンダードキット 2		

*このカテゴリーの音色を選ぶと、2つの音色が重なった音になります。

ドラムキットリスト

※ “ ” は「スタンダードキット1」と同じ内容であることを表します。

※各パーカッション音の使用発音数は1です。

楽器番号		385	386	387	388	389	390
Keyboard		スタンダードキット 1	スタンダードキット 2	ルームキット	ロックキット	エレクトロニックキット	アナログキット
Note No.	Note						
	25	C# 0	スルドミュート				
	26	D 0	スルドオープン				
	27	D# 0	ハイキュー				
	28	E 0	ウエアスラップ				
	29	F 0	スクラッチ H				
	30	F# 0	スクラッチ				
	31	G 0	フィンガースナップ				
	32	G# 0	グリックノイズ				
	33	A 0	メトロノームグリック				
	34	A# 0	メトロノームベル				
	35	B 0	シークグリック L				
	36	C 1	シークグリック H				
C1		C# 1	ブラッシュタップ				
D1		D# 1	ブラッシュスワール				
E1		E 1	ブラッシュタップスワール				
F1		F 1	スネアロール				
G1		F# 1	カスタネット				
A1		G 1	スネアソフト	スネアソフト 2	スネアノイズ	ハイキュー 2	ハイキュー 2
B1		G# 1	スネアソフト			スネアスナッピー-エレクトロニック	スネアノイズ 4
C2		A 1	バスドラムソフト			バスドラム H	バスドラム H
D2		A# 1	オープンリムショット	オープンリムショット 2			
E2		B 1	バスドラムハード		バスドラム H	バスドラムロック	バスドラムアナログ L
F2		C 2	バスドラム	バスドラム 2	バスドラムロック	バスドラムゲート	バスドラムアナログ H
G2		C# 2	サイドスティック				サイドスティックアナログ
A2		D 2	スネア	スネア 2	スネアロック	スネアノイズ 2	スネアアナログ 1
B2		D# 2	ハンドクラップ				
C3		E 2	スネアタイト	スネアタイト 2	スネアロックリム	スネアノイズ 3	スネアアナログ 2
D3		E# 2	フロアタム L	フロアタム H	タムロック 1	タムエレクトロニック 1	タムアナログ 1
E3		F 2	ハイハットローズ				ハイハットローズアナログ 1
F3		F# 2	フロアタム H	タムルーム 2	タムロック 2	タムエレクトロニック 2	タムアナログ 2
G3		G 2	ハイハットペダル				ハイハットローズアナログ 2
A3		A 2	ロータム	タムルーム 3	タムロック 3	タムエレクトロニック 3	タムアナログ 3
B3		A# 2	ハイハットオープン				ハイハットオープンアナログ
C4		B 2	ミッドタム L	タムルーム 4	タムロック 4	タムエレクトロニック 4	タムアナログ 4
D4		C 3	ミッドタム H	タムルーム 5	タムロック 5	タムエレクトロニック 5	タムアナログ 5
E4		C# 3	クラッシュシンバル 1				シンバルアナログ
F4		D 3	ハイタム	タムルーム 6	タムロック 6	タムエレクトロニック 6	タムアナログ 6
G4		D# 3	ライドシンバル 1				
A4		E 3	チャイニーズシンバル				
B4		F 3	ライドシンバルカップ				
C5		F# 3	タンバリン				
D5		G 3	スプラッシュシンバル				
E5		G# 3	カウベル				カウベルアナログ
F5		A 3	クラッシュシンバル 2				
G5		A# 3	ビブラスラップ				
A6		B 3	ライドシンバル 2				
B6		C 4	ボンゴ H				
C6		C# 4	ボンゴ L				
D6		D 4	コンガ H ミュート				コンガアナログ H
E6		D# 4	コンガ H オープン				コンガアナログ M
F6		E 4	コンガ L				コンガアナログ L
G6		F 4	ティンパレス H				
A7		F# 4	ティンパレス L				
B7		G 4	アゴゴ H				
C7		G# 4	アゴゴ L				
D7		A 4	カバサ				
E7		A# 4	マラカス				マラカス 2
F7		B 4	サンバホイッスル H				
G7		C 5	サンバホイッスル L				
A8		C# 5	キロリング				
B8		D 5	キロリング				
C8		D# 5	クラブス				クラブス 2
D8		E 5	ウッドブロック H				
E8		F 5	ウッドブロック L				
F8		F# 5	クワイカミュート			スクラッチ H	スクラッチ H
G8		G 5	クワイカミュート			スクラッチ L	スクラッチ L
A9		G# 5	トライアングルミュート				
B9		A 5	トライアングルオープン				
C9		A# 5	シェイカー				
D9		B 5	ジンゲルベル				
E9		C 6	ベルツリー				
F9		C# 6					
G9		D 6					
A10		D# 6					
B10		E 6					
C10		F 6					
D10		F# 6					
E10		G 6					

楽器番号		391	392	393	394	395
Keyboard		ダンスキット	ジャズキット	ブラッシュキット	シンフォニーキット	スタンダードキット 1 + 中国打楽器
Note No.	Note					
	25	C# 0				
	26	D 0				
	27	D# 0				
	28	E 0				
	29	F 0				
	30	F# 0				
	31	G 0				
	32	G# 0				
	33	A 0				
	34	A# 0				
	35	B 0				
	36	C 1				
C1	37	C# 1				
D1	38	D 1				
E1	39	D# 1				
F1	40	E 1	リバーシシナバル			
	41	F 1				
	42	F# 1	ハイキュー 2			
G1	43	G 1	スネアデフ			
	44	G# 1		ブラッシュスラップ 2		
A1	45	A 1	キックテクノ Q			バスドラムソフト L
	46	A# 1	リムゲート			
B1	47	B 1	キックテクノ L			グランカッサ
C2	48	C 2	キックテクノ	バスドラムジャズ	バスドラムジャズ	グランカッサミュート
	49	C# 2	サイドスティックアナログ			
D2	50	D 2	スネアグラップ	スネアジャズ L	ブラッシュスラップ 3	バンドスネア 1
	51	D# 2				
E2	52	E 2	スネアドライ	スネアジャズ M	ブラッシュタップ	バンドスネア 2
F2	53	F 2	タムアナログ 1	タムジャズ 1	タムブラッシュ 1	タムジャズ 1
	54	F# 2	ハイハットクローズアナログ 3			
G2	55	G 2	タムアナログ 2	タムジャズ 2	タムブラッシュ 2	タムジャズ 2
	56	G# 2	ハイハットクローズアナログ 4			
A2	57	A 2	タムアナログ 3	タムジャズ 3	タムブラッシュ 3	タムジャズ 3
	58	A# 2	ハイハットオープンアナログ 2			
B2	59	B 2	タムアナログ 4	タムジャズ 4	タムブラッシュ 4	タムジャズ 4
C3	60	C 3	タムアナログ 5	タムジャズ 5	タムブラッシュ 5	タムジャズ 5
	61	C# 3	シンバルアナログ			ハンドシンバル 1
D3	62	D 3	タムアナログ 6	タムジャズ 6	タムブラッシュ 6	タムジャズ 6
	63	D# 3				ハンドシンバル 1 ショート
E3	64	E 3				
F3	65	F 3				
	66	F# 3				
G3	67	G 3				
	68	G# 3	カウベルアナログ			
A3	69	A 3				ハンドシンバル 2
	70	A# 3				
B3	71	B 3				ハンドシンバル 2 ショート
	72	C 4				
C4	73	C# 4				
	74	D 4	コンガアナログ H			
D4	75	D# 4	コンガアナログ M			
E4	76	E 4	コンガアナログ L			
	77	F 4				
F4	78	F# 4				
G4	79	G 4				ダブ ミュート
	80	G# 4				ソング ミュート
A4	81	A 4				ダブ ヘビー
	82	A# 4	マラカス 2			ソング オープン
B4	83	B 4				ハイグ ミドル
	84	C 5				ハイグ ロー
C5	85	C# 5				シアオチャ ミュート
	86	D 5				パンク
D5	87	D# 5	クラブス 2			シアオチャ オープン
E5	88	E 5				パンク
	89	F 5				ムユ ロー
F5	90	F# 5	スクラッチ H			ソング ミュート
	91	G 5	スクラッチ L			ムユ ミッドロー
G6	92	G# 5				ソング オープン
A5	93	A 5				ムユ ミドル
	94	A# 5				シアオチャ オープン
B6	95	B 5				トライアングルミュート
	96	C 6				トライアングルオープン
	97	C# 6				
	98	D 6				
	99	D# 6				
	100	E 6				
	101	F 6				
	102	F# 6				
	103	G 6				

ドラムキットリスト

C1
D1
E1
F1
G1
A1
B1
C2
D2
E2
F2
G2
A2
B2
C3
D3
E3
F3
G3
A3
B3
C4
D4
E4
F4
G4
A4
B4
C5
D5
E5
F5
G5
A5
B5
C6

楽器番号		396	397	398	399	400
Keyboard		インドキット	アラビックキット	SFXキット 1	SFXキット 2	サウンドエフェクトキット
Note No.	Note					
25	C# 0		ザープ バック mf			
26	D 0		ザープ トム!			
27	D# 0	インディアン ハンドクラップ	ザープ エシヤレー			
28	E 0	ダフリ オープン	ザープウィッチング			
29	F 0	ダフリ スラップ	トムバク トム!			
30	F# 0	ダフリ リム	ネガレートム!			
31	G 0	ダフ オープン	トムバク バック!			
32	G# 0	ダフ スラップ	ネガレール バック!			
33	A 0	ダフ リム	トムバク スナッフ!			
34	A# 0	ハテリ ロング	ネガレール ベラン!			
35	B 0	ハテリ ショート	トムバク トリル!			
36	C 1	バヤ re	ハリジ クラップ 1	カッチャイグノイズ 1	フオーンコール	
37	C# 1	バヤ ke	アラビック ギャルゲータ オープン	カッチャイグノイズ 2	ドアのきしみ	
38	D 1	バヤ ghe	ハリジ クラップ 2		ドアを閉める	
39	D# 1	バヤ ka	アラビック ギャルゲータ クローズ	ストリングスラップ	スクラッチカット	
40	E 1	ダブラ na	アラビック ハンドクラップ		スクラッチ	
41	F 1	ダブラ tin	タベル タク 1		ウインドチャイム	
42	F# 1	ダブラバヤ dha	サガト 1		電話	ドラムルーパ
43	G 1	ドホル 1 オープン	タベル ドム			
44	G# 1	ドホル 1 スラップ	サガト 2			
45	A 1	ドホル 1 ミュート	タベル タク 2			
46	A# 1	ドホル 1 オープンスラップ	サガト 3			
47	B 1	ドホル 1 ロール	リク テイク 3			
48	C 2	ダンディア ショート	リク テイク 2			心音
49	C# 2	ダンディア ロング	リク テイクハード 1			足音
50	D 2	チュトゥキ	リク テイク 1			ドアのきしみ
51	D# 2	チュリ	リク テイクハード 2			ドアを開める
52	E 2	カンジーラ オープン	リク テイクハード 3	フルートキーリック	イグニッション	拍手
53	F 2	カンジーラ スラップ	リク テイク		タイヤ	カマ
54	F# 2	カンジーラ ミュート	リク スノウジ 2		レーシングカー	クラクション
55	G 2	カンジーラ ベンドアップ	リク ロール		衝突	しゃっくり
56	G# 2	カンジーラ ベンドダウン	リク スノウジ 1		サイレン	はと時計
57	A 2	ドホルタク 1 オープン	リク サク		列車	せせらぎ
58	A# 2	ドホルタク 1 ミュート	リク スノウジ 3		ジェット機	かえる
59	B 2	ドホルタク 1 スラップ	リク スノウジ 4		スターシップ	鐘
60	C 3	ドホル 2 オープン	リク タク 1		バス	犬
61	C# 3	ドホル 2 スラップ	リク プラス 1		ローラーコースター	猫
62	D 3	ドホル 2 リム	リク タク 2		サブマリン	ふくろう
63	D# 3	ムリダンガム na	リク プラス 2			馬の駆け足
64	E 3	ムリダンガム din	リク ドム			馬のいななき
65	F 3	ムリダンガム ki	カテム タク ドゥフ			牛
66	F# 3	ムリダンガム ta	カテム ドム			ライオン
67	G 3	ムリダンガム チャブ	カテム サク 1			スクラッチ
68	G# 3	ムリダンガム ロー クローズ	カテム タク 1	雷	笑い声	Vo!
69	A 3	ムリダンガム ロー オープン	カテム サク 2	雷	悲鳴	Go!
70	A# 3	チムタ ノーマル	カテム タク 2	嵐	パンチ	Get up!
71	B 3	チムタ リング	ダホラ サク 2	せせらぎ	心音	Whoow!
72	C 4	ドルキ ハイ オープン	ダホラ サク 1	泡	足音	
73	C# 4	ドルキ ハイ ミュート	ダホラ タク 1	フィード		
74	D 4	ドルキ ロー オープン	ダホラ ドム			
75	D# 4	ドルキ ハイ スラップ	ダホラ タク 2			
76	E 4	ドルキ ロー スライド	ダホラ フロック			
77	F 4	コール オープン	ダホラ ドム 2			
78	F# 4	コール スライド	ダホラ リム ロール			
79	G 4	コール ミュート	ダホラ タク フィンガー 4			Huuuah!
80	G# 4	マンジラ オープン	ダホラ タク トリル 1			
81	A 4	マンジラ クローズ	ダホラ タク フィンガー 3			
82	A# 4	ジャンジ オープン	ダホラ タク トリル 2			
83	B 4	ジャンジ クローズ	ダホラ タク フィンガー 2			
84	C 5	モンテラ オープン	ダホラ タク フィンガー 1			
85	C# 5	モンテラ クローズ	ダホラ テイク 2			
86	D 5	インディアン バンガラ スキャット 1	ダホラ テイク 4	犬	馬	マシガン
87	D# 5	インディアン バンガラ スキャット 2	ダホラ テイク 3	馬のさえずり		レーザーガン
88	E 5	インディアン バンガラ スキャット 3	ダホラ テイク 1			爆発
89	F 5	インディアン バンガラ スキャット 4	ダホラ タク 3			花火
90	F# 5	コモク ノーマル	ダホラ タク 1			Uh! + Hit
91	G 5	コモク ミュート	ダホラ タク 4			
92	G# 5	コモク アルトタク	ダホラ タク 2	マオウ		
93	A 5	タビル オープン	ダホラ サク 2			
94	A# 5	タビル スラップ	ダホラ トレモ白			
95	B 5	タビル ミュート	ダホラ サク 1			
96	C 6	カルタール	ダホラ ドム 1			
97	C# 6	ドラク 2 オープン				
98	D 6	ドラク 2 スライド				
99	D# 6	ドラク 2 リム 1				
100	E 6	ドラク 2 リム 2				
101	F 6	ドラク 2 リング				
102	F# 6	ドラク 2 スラップ				
103	G 6					

ソングリスト

番号	ソング名
デモンソング	
001	デモ 1
002	デモ 2
003	デモ 3
世界のメロディー	
004	フレール・ジャック
005	かえるの合唱
006	オーラ・リー
007	ロンドン橋
008	アピニョンの橋の上で
009	一週間
010	アロハ・オエ
011	森のくまさん
012	故郷の人々
013	駅馬車
014	シェリト・リンド
015	サンタ・ルチア
016	幸せなら手をたたこう
017	夢見る君
018	グリーンズリープス
019	カリンカ
020	山のごちそう (Holdilia Cook)
021	パンジョーをかき鳴らせ
022	ラ・クカラチャ
023	フニクリ・フニクラ
024	家路
025	ブラームスの子守歌
026	愛の夢 第3番
027	威風堂々
028	闘牛士の歌
029	木星 (組曲「惑星」より)
030	ダットン人の踊り
031	モルダウ (交響詩「我が祖国」より)
032	愛のあいさつ
033	ユーモレスク
034	交響曲第9番「新世界より」第4楽章
楽器のパレット	
035	フォーレのシチリアーナ
036	白鳥の湖
037	凱旋行進曲 (「アイダ」より)
038	弦楽セレナード
039	ピチカート・ポルカ
040	愛のロマンス
041	パッサのメヌエット BWV.Anh.114
042	アベ・ベルム・コルパス
デュエット	
043	10人のインディアン
044	かっこう
045	むすんでひらいて
046	かわいいオーガスティン
047	おめでどうクリスマス
048	ロンドン橋
049	スカポロ・フェア
050	きらきら星

番号	ソング名
051	ちょうちょう
052	もみの木
053	ポップ・ゴーズ・ザ・ウィズル
054	メリーさんのひつじ
055	こげこげポート
056	オン・トップ・オブ・オールド・スモーカー
スタイルのパレット	
057	アメージング・グレース
058	おお、スザンナ
059	もろびとこぞりて
060	茶色の小瓶
061	アルプス一万尺
062	愛しのクレメンタイン
063	螢の光
064	マイ・ボニー
065	聖者の行進
066	ドナウ川のさざ波
067	リパブリック讃歌
068	線路は続くよどこまでも
069	大きな古時計
070	ビル・ベイリ (帰っておいでよ)
071	ダウン・パイ・ザ・リバーサイド
072	草競馬
073	アイルランド人のほほ笑みは
074	シューベルトのアベマリア
075	アメリカンパトロール
076	花のワルツ (くるみ割り人形より)
077	円舞曲「春の声」
ピアノレパートリー	
078	小鳥ならば
079	ローレライ
080	塙生の宿
081	スカポロ・フェア
082	なつかしきケンタッキーの我が家
083	ロッホ・ローモンド
084	きよしこの夜
085	ひいらぎかざろう
086	もみの木
087	ソナタ「悲愴」第2楽章
088	グノーのアベ・マリア
089	主人の望みの喜びよ
090	雨だれの前奏曲
091	夜想曲 第2番
092	別れの曲
093	アイネ・クライネ・ナハトムジーク 第2楽章
094	アラベスク
095	貴婦人の乗馬
096	エリーゼのために
097	トルコ行進曲
098	24の前奏曲 作品28-7
099	アニー・ローリー
100	金髪のジェニー

番号	特別付録
コードスタディ	
101～112	Chord Study 01～12

- これら内蔵ソングの譜面がソングブックに入っています。ただし3曲(ソング番号001～003)は除きます。
- 内蔵ソングのうち、一部のソングは、曲の長さやイメージが原曲と異なる場合があります。

スタイルリスト

スタイル番号	スタイル名
8ビート	
001	ブリットポップロック
002	8ビートモダン
003	クール8ビート
004	60sギターポップ
005	8ビートアドリア
006	60s8ビート
007	8ビート
008	オフビート
009	60sロック
010	ハードロック
011	ロックシャッフル
012	8ビートロック
16ビート	
013	16ビート
014	ポップシャッフル
015	ギターポップ
016	16ビートアップテンポ
017	クールシャッフル
018	ヒップホップライト
バラード	
019	70sグラムピアノ
020	ピアノバラード
021	ラブソング
022	6/8モダンエレピ
023	6/8スローロック
024	オルガンバラード
025	ポップバラード
026	16ビートバラード
ダンス	
027	ユーロトランス
028	イビサ
029	スイングハウス
030	クラブダンス
031	クラブラテン
032	ガラージ 1
033	ガラージ 2
034	テクノパーティー
035	UK ポップ
036	ヒップホップグループ
037	ヒップシャッフル
038	ヒップホップポップ
ディスコ	
039	70sディスコ
040	ラテンディスコ
041	サタデーナイト
042	ディスコハンズ
スイング&ジャズ	
043	ビッグバンドファスト
044	ビッグバンドバラード
045	ジャズクラブ

スタイル番号	スタイル名
046	スイング 1
047	スイング 2
048	5ビート
049	デキシーランド
050	ラグタイム
リズム&ブルース	
051	ソウル
052	デトロイトポップ
053	6/8ソウル
054	クロコツイスト
055	ロックンロール
056	コンボプギー
057	6/8ブルース
カントリー	
058	カントリーポップ
059	カントリースイング
060	カントリー 2/4
061	ブルーグラス
ラテン	
062	ブラジリアンサンバ
063	ボサノバ
064	フォホ
065	セルタネージョ
066	ホロボ
067	パランダ
068	レゲトン
069	ティファナ
070	パソドゥランゲンセ
071	クンピアブルペラ
072	マンボ
073	サルサ
074	ビギン
075	レゲエ
ワールド	
076	スコティッシュリール
077	サイディー
078	ワヘダサギーラ
079	イラニアンエレック
080	エマラティ
081	インディアンポップ
082	バンガラ
083	バジャン
084	ボリー
085	タミール
086	ケララ
087	ゴアンポップ
088	ラジャスタン
089	ダンディヤ
090	カッターリー
091	フォークヒルズ
092	モダンダンドゥット

スタイル番号	スタイル名
093	クロンチョン
094	喜慶鐘鼓
095	彝(イ)族民謡
096	京劇
ボールルーム	
097	ウィンナーワルツ
098	イングリッシュワルツ
099	スローフォックス
100	フォックストロット
101	クイックステップ
102	タンゴ
103	パソドブレ
104	サンバ
105	チャチャチャ
106	ルンバ
107	ジャイブ
トラディショナル	
108	USマーチ
109	6/8マーチ
110	ジャーマンマーチ
111	ポルカポップ
112	オーバークライナーポルカ
113	タランテラ
114	ショーチューン
115	クリスマススイング
116	クリスマスワルツ
ワルツ	
117	イタリアンワルツ
118	スイングワルツ
119	ジャズワルツ
120	カントリーワルツ
121	オーバークライナーワルツ
122	ミュゼット
ピアニスト	
123	ストライド
124	ピアノスイング
125	アルペジオ
126	ハバネラ
127	スローロック
128	8ビートピアノバラード
129	6/8ピアノマーチ
130	ピアノワルツ

エフェクトタイプリスト

[リバーブタイプリスト]

番号	タイプ	解説
01	Hall 1 (ホール1)	ホールで弾いたときのようなリバーブ(残響)がかかります。
02	Hall 2 (ホール2)	
03	Hall 3 (ホール3)	
04	Room 1 (ルーム1)	部屋で弾いたときのようなリバーブ(残響)がかかります。
05	Room 2 (ルーム2)	
06	Stage 1 (ステージ1)	ソロ楽器に適したリバーブです。
07	Stage 2 (ステージ2)	
08	Plate 1 (プレート1)	鉄板の持つ響きが得られるリバーブです。
09	Plate 2 (プレート2)	
10	Off (オフ)	リバーブエフェクトはかかりません。

[コーラスタイプリスト]

番号	タイプ	解説
1	Chorus 1 (コーラス1)	音が自然に広がるコーラス効果がかかります。
2	Chorus 2 (コーラス2)	
3	Chorus 3 (コーラス3)	
4	Flanger 1 (フランジャー 1)	ジェットサウンドを作り出す効果です。
5	Flanger 2 (フランジャー 2)	
6	Off (オフ)	コーラスエフェクトはかかりません。

仕様

品名		電子キーボード	
サイズ/質量	寸法	940 mm × 317 mm × 106 mm	
	質量	4.0kg (電池含まず)	
操作子	鍵盤	鍵盤数	61
	ディスプレイ	タイプ	液晶
		言語	英語
パネル	言語	日本語	
音源/音色	音源	音源方式	AWMステレオサンプリング
	発音数	最大同時発音数	32
	プリセット	音色数	384音色+16ドラム/SFXキット
効果	タイプ	リバーブ	9種類
		コーラス	5種類
		マスター EQ	6種類
		ウルトラワイドステレオ	3種類
	ファンクション	パネルサステイン	○
伴奏スタイル	プリセット	スタイル数	130
		フィンガリング	マルチフィンガリング
		スタイルコントロール	スタイルオン/オフ、シンクロススタート、スタート/ストップ、イントロ/エンディング/hit、メイン/フィルイン
	その他特長	ワンタッチセッティング (OTS)	○
録音/再生 *オーディオ ファイル非対応	プリセット	内蔵曲数	112(コードスタディー 12含む)
	録音	曲数	1
		トラック数	1
		データ容量	約300音符
		録音フォーマット	オリジナルフォーマット
ファンクション	レッスン	[1 お手本]、[2 タイミング]、[3 マイペース]、[A-Bリピート]、[コード辞書]	
	全体設定	メトロノーム	○
		テンポ	11~280
		トランスポーズ	-12~0~+12
		チューニング	427.0~440.0~453.0Hz(約0.2Hz単位)
		デュオ	○
	その他	ピアノボタン	○
接続端子	DC IN	12V	
	ヘッドフォン/外部出力	ステレオ標準フォーン端子×1	
	サステインペダル	○	
	AUX IN	ステレオミニ端子×1	
音響	アンプ出力	2.5W+2.5W	
	スピーカー	12cm×2	
	電源部	電源アダプター	PA-3C(またはヤマハ推奨の同等品)
電源部	電源	電池	単3形(1.5V)のアルカリ乾電池またはマンガン乾電池6本、もしくは単3形(1.2V)の充電式ニッケル水素電池(充電電池)6本
		消費電力	12W(PA-3C使用時)
	電池寿命	アルカリ乾電池で約14時間、充電式ニッケル水素電池で約12時間	
	オートパワーオフ	○	
	付属品	取扱説明書(本書)、電源アダプター (PA-3Cまたはヤマハ推奨の同等品)、ソングブック、保証書、譜面立て、製品ユーザー登録のご案内	
別売品	ソフトケース(SCC-51/SCC-52)、キーボードスタンド(L-2L/L-2C)、ヘッドフォン(HPH-50/HPH-100/HPH-150)、フットスイッチ(FC4A/FC5)		

※本書は、発行時点での最新仕様で説明しています。最新版は、ヤマハウェブサイトからダウンロードできます。

索引

A	
A-Bリピート	24
B	
BGM	23
E	
EQタイプ	30
R	
rit.	19
イ	
一時停止	24
移調→トランスポーズ	29, 31
イントロ	19
ウ	
ウルトラワイドステレオ	17
エ	
エフェクト	17, 32
エフェクトタイプリスト	44
エンディング	19
オ	
オートパワーオフ	13, 32
お手本	27
音符表示	15
音量(スタイル)	18, 31
音量(全体)	13
音量(ソング)	23, 31
音量(ボイス)	31
カ	
楽器音(ボイス)	16
楽器リスト	35
画面表示	15
乾電池→電池	12
キ	
機能設定	31
機能リスト	31
ク	
グランドピアノ	16
くり返し再生	24
ケ	
鍵盤表示	15
コ	
コード	15
コード辞書	21
コードスタディ	26
コードタイプ	20
コーラス	17, 32
コーラスタイプリスト	44
効果音	16
困ったときは	34
サ	
採点	27
サステイン	17, 22
シ	
自動伴奏	18
自動伴奏鍵域	18

仕様	45
小節	15
初期化	33
シンクロスタート	18
ス	
スタイル	18
スタイルオン/オフ	18
スタイル音量	18, 31
スタイルリスト	43
スプリットポイント	31
セ	
セクション	19
全体音量	13
ソ	
ソング	23
ソング音量	31
ソングブック	2
ソングリスト	41
タ	
タイミング	27
タップ	19
チ	
チューニング	31
テ	
デモ	23
デモグループ	32
デュオ	22
電源	12
電源アダプター	12
電池	12
テンポ	17, 19
ト	
ドラムキットリスト	38
トランスポーズ	29, 31
ハ	
パート	25
バックアップ	33
バックアップクリア	33
バックアップデータ	33
バッテリー選択	32
パネルサステイン	17, 22, 32
早送り	24
早戻し	24
ヒ	
ビート	15
拍子	17, 32
フ	
フィルイン	19
フットスイッチ	14
譜面立て	2, 14
フレーズ録音	29
プレイモード	32
ヘ	
ヘッドフォン	14
ホ	
ボイス	16, 31

マ	
マイペース	27
マスターEQ	30
マスターEQタイプ	32
メ	
メイン	19
メトロノーム	17
メトロノーム音量	17, 32
ユ	
ユアテンポ	32
ラ	
ランダム	23
リ	
リズム	18
リバーブ	17, 32
リバーブタイプリスト	44
レ	
レッスン	27
ワ	
ワイドタイプ	32
ワンタッチセッティング	16

保証とアフターサービス

サービスのご依頼、お問い合わせは、お買い上げ店、またはヤマハ修理ご相談センターにご連絡ください。

●保証書

本機には保証書がついています。
保証書は販売店がお渡ししますので、必ず「販売店印・お買い上げ日」などの記入をお確かめのうえ、大切に保管してください。

●保証期間

保証書をご覧ください。

●保証期間中の修理

保証書記載内容に基づいて修理いたします。詳しくは保証書をご覧ください。

●保証期間経過後の修理

修理すれば使用できる場合は、ご希望により有料にて修理させていただきます。

有寿命部品については、使用時間や使用環境などにより劣化しやすいため、消耗劣化に応じて部品の交換が必要となります。有寿命部品の交換は、お買い上げ店またはヤマハ修理ご相談センターへご相談ください。

有寿命部品の例

ボリュームコントロール、スイッチ、ランプ、リレー類、接続端子、鍵盤機構部品、鍵盤接点、ドラムパッドなど

●補修用性能部品の最低保有期間

製品の機能を維持するために必要な部品の最低保有期間は、製造打切後8年です。

●持込み修理のお願い

まず本書の「困ったときは」をよくお読みのうえ、もう一度お調べください。

それでも異常があるときは、お買い上げの販売店、または最寄りの修理品お持ち込み窓口へ本機をご持参ください。

●製品の状態は詳しく

修理をご依頼いただくときは、製品名、モデル名などとあわせて、故障の状態をできるだけ詳しくお知らせください。

◆修理に関するお問い合わせ

ヤマハ修理ご相談センター

ナビダイヤル
(全国共通番号)



0570-012-808

※固定電話は、全国市内通話料金でご利用いただけます。
通話料金は音声案内で確認できます。

上記番号でつながらない場合は TEL 053-460-4830 へおかけください。

受付 月曜日～金曜日 10:00～17:00 (土曜、日曜、祝日およびセンター指定の休日を除く)
FAX 東日本(北海道/東北/関東/甲信越/東海) 03-5762-2125
西日本(北陸/近畿/中国/四国/九州/沖縄) 06-6649-9340

◆修理品お持ち込み窓口

受付 月曜日～金曜日 10:00～17:00 (土曜、日曜、祝日およびセンター指定の休日を除く)
* お電話は、ヤマハ修理ご相談センターでお受けします。

東日本サービスセンター 〒143-0006 東京都大田区平和島2丁目1-1 京浜トラックターミナル内14号棟A-5F FAX 03-5762-2125
西日本サービスセンター 〒556-0011 大阪市浪速区難波中1丁目13-17 ナンバ/社本ニッセイビルF FAX 06-6649-9340

※名称、住所、電話番号、営業時間などは変更になる場合があります。

キーボードの仕様や取り扱いに関するお問い合わせ

ご購入の特約店または下記ヤマハお客様コミュニケーションセンターへお問い合わせください。

お客様コミュニケーションセンター 電子ピアノ・キーボードご相談窓口



ナビダイヤル(全国共通番号)

0570-006-808

※固定電話は、全国市内通話料金でご利用いただけます。
通話料金は音声案内で確認できます。

上記番号でつながらない場合は TEL 053-460-5272 へおかけください。

受付：月曜日～金曜日 10:00～17:00 (土曜、日曜、祝日およびセンター指定の休日を除く)

<http://jp.yamaha.com/support/>

ウェブサイトのご案内

ヤマハ株式会社のホームページ	http://jp.yamaha.com/
ヤマハ ピアノ・鍵盤楽器サイト	http://jp.yamaha.com/keyboard/
ヤマハ ダウンロード	http://download.yamaha.com/jp/
ヤマハミュージックデータショップ	https://yamhamusicdata.jp/

ヤマハ株式会社

〒430-8650 静岡県浜松市中区中沢町10-1

※ 都合により、住所、電話番号、名称、営業時間などの変更になる場合がございますので、あらかじめご了承ください。

Manual Development Group
© 2016 Yamaha Corporation

2020年6月改訂 POAP-B1
Printed in China

ZW03080